

令和 5 事業年度に係る業務実績評価表

令和 6 年 8 月

香取市

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																											
							1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																								
大	中	小	細																															
第2				住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置		B			B																								
	1			地域の特性に配慮した医療の提供	地域の特性に配慮した医療の提供		B			B																								
	(1)			診療体制の充実	診療体制の充実	B																												
	①			地域医療構想を踏まえた医療の提供 地域包括ケア病床の令和7年度目標値50床に向け、運用体制を検討する。 ○医師を含む多職種チームによる検討を行う。 退院支援の強化に努める。 ○退院前訪問看護を実施する。 公立病院経営強化プランを作成する。 ○プランの期間を令和6年度から令和7年度とする。 ○千葉県立佐原病院や香取郡市医師会と密に交流を図り、救急医療及び在宅医療の体制について、機能分化・連携強化等の協議を行う。 <table><tr><td>項目</td><td>令和3年度実績値</td><td>令和5年度目標値</td></tr><tr><td>一般病床</td><td>83床</td><td>74床</td></tr><tr><td>地域包括ケア病床</td><td>17床</td><td>26床</td></tr><tr><td>計</td><td>100床</td><td>100床</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	一般病床	83床	74床	地域包括ケア病床	17床	26床	計	100床	100床	地域医療構想を踏まえた医療の提供 <u>地域包括ケア病床の令和7年度目標値50床に向けた取組み</u> ○昨年度まで毎月開催していた地域包括ケア病床運営委員会を病床運用委員会に改め病床全体の運用体制の検討を行うとともに安定的な利用率となるよう基盤づくりに努めた。 ○地域包括ケア病床17床での稼働率を90%以上で維持した。 ○他病棟において対象患者のデータ収集を実施するとともに、出来高算定との比較資料を基に27床を想定した運用を行った。 <u>退院支援強化への取組み</u> ○病棟看護師全員が入院患者の退院前・退院後訪問看護を実施し退院支援に必要な情報や知識を深めるほか、多職種連携退院カンファレンスを実施するとともに、全入院患者に対し入院時カンファレンスを実施するなど、退院支援の強化に努めた。 <u>公立病院経営強化プランの作成</u> ○経営強化プランは中期計画を基本とし、令和6年度から令和7年度までを期間とする経営強化プラン(中期計画補足版)を別途策定した。 ○香取海浜保健医療圏の各種連携会議の動向を踏まえ、救急医療の充実などを具体的に盛り込んだ。 ○令和5年3月から毎月、香取海浜保健医療圏8病院の診療実績を共有し、地域の診療状況を把握している。 <table><tr><td>項目</td><td>令和4年度実績値</td><td>令和5年度実績値</td></tr><tr><td>一般病床</td><td>83床</td><td>83床</td></tr><tr><td>地域包括ケア病床</td><td>17床</td><td>17床</td></tr><tr><td>計</td><td>100床</td><td>100床</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値	一般病床	83床	83床	地域包括ケア病床	17床	17床	計	100床	100床	B			地域包括ケア病棟(50床)にしてはどうか。そうすることで一般病棟において上位の入院基本料及び加算の施設基準の取得が可能になり、診療単価を上げることができる。	
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																
一般病床	83床	74床																																
地域包括ケア病床	17床	26床																																
計	100床	100床																																
項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値																																
一般病床	83床	83床																																
地域包括ケア病床	17床	17床																																
計	100床	100床																																
	②			急性期医療の充実 ヘリカルCTやMRIによる精度の高い画像診断を有効活用し、急性冠症候群や脊椎脊髄疾患を中心とした治療を積極的に行う。 ○業務を円滑に遂行するため、分掌の見直しや効率化に努める。	急性期医療の充実 <u>急性冠症候群や脊椎脊髄疾患を中心とした治療への取組み</u> ○循環器内科においては、担当するスタッフの内部教育(業務ローテーション)に加え、心臓カテーテル業務に関する多職種チーム(CodeAMI)による関係職員研修会を開催し、円滑な業務が行える体制を構築するとともに業務効率化に努め	B																												

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																													
				<table><tr><th>項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td>C T撮影件数</td><td>5,906件</td><td>6,250件</td></tr><tr><td>MR I撮影件数</td><td>3,261件</td><td>3,500件</td></tr><tr><td>主な手術件数</td><td>1,339件</td><td>1,450件</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	C T撮影件数	5,906件	6,250件	MR I撮影件数	3,261件	3,500件	主な手術件数	1,339件	1,450件	た。 ○手術件数増加を見越し手術科看護師を2人増員、業務を円滑に遂行できる体制構築に努めた。 ○臨床検査科、臨床工学科において、タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会に参加しコメディカルによる業務範囲の拡充を図った。 ・令和5年度末の受講率：85.7% <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">令和4年度実績値</th><th colspan="2">令和5年度</th></tr><tr><th>実績値</th><th>達成率</th></tr><tr><td>C T撮影件数</td><td>5,807件</td><td>6,050件</td><td>96.8%</td></tr><tr><td>MR I撮影件数</td><td>3,126件</td><td>3,724件</td><td>106.4%</td></tr><tr><td>主な手術件数</td><td>1,434件</td><td>1,561件</td><td>107.7%</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度		実績値	達成率	C T撮影件数	5,807件	6,050件	96.8%	MR I撮影件数	3,126件	3,724件	106.4%	主な手術件数	1,434件	1,561件	107.7%			手術件数の増加を見越して事前に看護師を増員したことを評価する。	
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																					
C T撮影件数	5,906件	6,250件																																					
MR I撮影件数	3,261件	3,500件																																					
主な手術件数	1,339件	1,450件																																					
項目	令和4年度実績値	令和5年度																																					
		実績値	達成率																																				
C T撮影件数	5,807件	6,050件	96.8%																																				
MR I撮影件数	3,126件	3,724件	106.4%																																				
主な手術件数	1,434件	1,561件	107.7%																																				
			③	外来・かかりつけ医機能等 需要に即した診療体制及び診療機能の補完に努める。 ○皮膚排泄ケア認定看護師によるフットケア外来を新設する。 ○各大学病院との関わりを密にし、診療体制の充実を図る。 ○透析患者送迎サービスを開始する。 地域診療所が「かかりつけ医」として機能している診療科については、「かかりつけ医」を持つことを推奨・啓発し、医療センターの専門医と「かかりつけ医」である地域診療所の医師が互いに連携し、協同で継続的に治療を行う「二人主治医制」の構築に努める。 ○香取郡市医師会と各専門医との連携強化に努める。	外来・かかりつけ医機能等 <u>需要に即した診療体制及び診療機能の補完</u> ○皮膚科医師と皮膚排泄ケア認定看護師によるフットケア外来を新設し10月から開始した。 ○専門医による「糖尿病透析予防外来」及び「もの忘れ外来」を開始した。 ○外来・かかりつけ医機能を維持するため、各大学病院等と連携し診療体制及び診療機能の補完に努めた。 <table><tr><th>新来患者数</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th></tr><tr><td>内科</td><td>3,071人</td><td>3,397人</td><td>3,545人</td></tr><tr><td>小児科</td><td>1,583人</td><td>2,078人</td><td>2,577人</td></tr><tr><td>眼科</td><td>1,095人</td><td>1,171人</td><td>1,178人</td></tr></table> ○皮膚科外来においては、週2日の1日診療体制を維持し、増加している外来需要に対応した。 <table><tr><th>延外来患者数</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th></tr><tr><td>皮膚科</td><td>4,546人</td><td>5,576人</td><td>6,040人</td></tr></table> ○患者サービス向上の観点から透析患者送迎サービスを行う車両を準備した。運用は令和6年5月からを予定している。 <u>医療センターの専門医と「かかりつけ医」である地域診療所の医師が互いに連携し、協同で継続的に治療を行う「二人主治医制」の構築</u> ○新たに設けられた香取郡市医師会と地域病院との香取郡市病院長会議へ継続的に参加し、香取地域の病診連携を推進した。また、当医療センターの診療体制について近隣診療所へ周知することでスムーズな連携が図れた。	新来患者数	令和3年度	令和4年度	令和5年度	内科	3,071人	3,397人	3,545人	小児科	1,583人	2,078人	2,577人	眼科	1,095人	1,171人	1,178人	延外来患者数	令和3年度	令和4年度	令和5年度	皮膚科	4,546人	5,576人	6,040人	A									
新来患者数	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																				
内科	3,071人	3,397人	3,545人																																				
小児科	1,583人	2,078人	2,577人																																				
眼科	1,095人	1,171人	1,178人																																				
延外来患者数	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																				
皮膚科	4,546人	5,576人	6,040人																																				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																														
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																											
					○糖尿病専門医による「糖尿病透析予防外来」を開始するほか、令和6年4月の運用開始を目指し、近隣診療所との連携栄養指導体制を構築した。 ○糖尿病サポートチームによる「糖尿病教室」を年6回開催した。																																
			④	在宅医療及び介護サービスの提供 ア 在宅療養支援 高齢者が住み慣れた地域や自宅で療養できる環境を維持するため、外来での療養指導や訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションなどの在宅療養支援に努める。 イ 訪問診療 公立病院の役割として、引き続き、他の医療機関が訪問しにくい地域の患者への対応を積極的に行う。 ○常勤医師を配置し訪問診療の拡大に努める。 ウ 居宅介護支援 介護保険の利用者及びその家族の要望を尊重し、適切なサービスが利用できるよう支援に努める。 ○常に利用者数を把握し、ケアマネージャーの配置について検討する。	在宅医療及び介護サービスの提供 <u>ア 在宅療養支援への取り組み</u> ○訪問診療、訪問看護を積極的に取り入れ、在宅療養支援に努めた。 ○入院患者に対しては千葉県地域生活連携シートを活用しケアマネージャーとの連携を図った。 <table><tr><td colspan="2">訪問看護</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td colspan="2">年度末登録者数</td><td>93人</td><td>89人</td><td>100人</td></tr><tr><td rowspan="2">実績</td><td>医療</td><td>346件</td><td>471件</td><td>389件</td></tr><tr><td>介護</td><td>1,946件</td><td>2,104件</td><td>2,557件</td></tr></table> <u>イ 訪問診療への取り組み</u> ○4月から常勤医師を配置し訪問診療の拡大に努めた。 <table><tr><td>訪問診療</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>実績</td><td>94件</td><td>64件</td><td>397件</td></tr></table> <u>ウ 居宅介護支援への取り組み</u> ○介護保険の利用者が適切なサービスが利用できるよう支援した。 ○介護保険利用者数の現状と特定事業所加算取得基準であるケアマネージャーの配置について、検討を行っている。	訪問看護		令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度末登録者数		93人	89人	100人	実績	医療	346件	471件	389件	介護	1,946件	2,104件	2,557件	訪問診療	令和3年度	令和4年度	令和5年度	実績	94件	64件	397件	A				
訪問看護		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																	
年度末登録者数		93人	89人	100人																																	
実績	医療	346件	471件	389件																																	
	介護	1,946件	2,104件	2,557件																																	
訪問診療	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																		
実績	94件	64件	397件																																		
			⑤	救急医療 救急告示病院としての役割を果たし地域の救急医療に努める。 ○平日日中の救急体制の強化に努める。 地域における持続可能な救急医療体制の確保に努める。 ○近隣の高次機能病院や三次救急病院との緊密な連携や、千葉県立佐原病院や香取郡市医師会と密に交流を図り、機能分化・連携強化について協議を行う。	救急医療 <u>平日日中の救急体制強化への取り組み</u> ○平日日中にフリーの医師を救急担当医として配置し、看護師との連携を強化しながら救急応需率向上に努めた。 ○救急車の受入れを強化するため、救急患者対応のベッドコントロールを積極的に行った。 <table><tr><td>平日日中救急搬送</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>応需率</td><td>18.6%</td><td>51.2%</td></tr></table> <u>地域における持続可能な救急医療体制の確保</u> ○千葉県東部地域救急医療ネットワーク会議や香取郡市病院長会議等に、病院長ほか関連部署が参加し三次救急病院、近隣医療機関や消防署との情報共有を図り、地域の救急医療体制の確保に努めた。	平日日中救急搬送	令和4年度	令和5年度	応需率	18.6%	51.2%	B			平日日中の救急搬送の応需率が改善されていることを評価する。																						
平日日中救急搬送	令和4年度	令和5年度																																			
応需率	18.6%	51.2%																																			

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																									
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																						
				当直体制について、常勤・非常勤医師を効果的に配置し、消防署との連携を図りながら時間外救急体制の強化に努める。 <table><tr><td>項目</td><td>令和3年度実績値</td><td>令和5年度目標値</td></tr><tr><td>時間外患者応需率</td><td>47.1%</td><td>70.0%</td></tr><tr><td>救急搬送応需率</td><td>36.0%</td><td>60.0%</td></tr><tr><td>急性冠症候群受入患者数</td><td>44人</td><td>50人</td></tr></table> 不安定狭心症や急性心筋梗塞等の急性冠症候群の患者の救急診療を行う体制を整える。	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	時間外患者応需率	47.1%	70.0%	救急搬送応需率	36.0%	60.0%	急性冠症候群受入患者数	44人	50人	<u>時間外救急体制強化への取組み</u> ○当直体制において、常勤医師の配置を増やし体制強化に努めた。 <table><tr><td>時間外救急搬送</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>実績(受入/依頼)</td><td>151/419件</td><td>158/627件</td><td>218/645件</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="2">項目</td><td rowspan="2">令和4年度実績値</td><td colspan="2">令和5年度</td></tr><tr><td>実績値</td><td>達成率</td></tr><tr><td>時間外患者応需率</td><td>46.7%</td><td>48.2%</td><td>68.9%</td></tr><tr><td>救急搬送応需率</td><td>25.2%</td><td>33.8%</td><td>56.3%</td></tr><tr><td>急性冠症候群受入患者数</td><td>63人</td><td>74人</td><td>148.0%</td></tr></table> <u>急性冠症候群の患者の救急診療を行う体制</u> ○急性冠症候群の救急診療を行う体制を整えるため、多職種チーム（Code AMI）により、カテ室内の業務フローの共通理解に努めた。	時間外救急搬送	令和3年度	令和4年度	令和5年度	実績(受入/依頼)	151/419件	158/627件	218/645件	項目	令和4年度実績値	令和5年度		実績値	達成率	時間外患者応需率	46.7%	48.2%	68.9%	救急搬送応需率	25.2%	33.8%	56.3%	急性冠症候群受入患者数	63人	74人	148.0%					
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																														
時間外患者応需率	47.1%	70.0%																																														
救急搬送応需率	36.0%	60.0%																																														
急性冠症候群受入患者数	44人	50人																																														
時間外救急搬送	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																													
実績(受入/依頼)	151/419件	158/627件	218/645件																																													
項目	令和4年度実績値	令和5年度																																														
		実績値	達成率																																													
時間外患者応需率	46.7%	48.2%	68.9%																																													
救急搬送応需率	25.2%	33.8%	56.3%																																													
急性冠症候群受入患者数	63人	74人	148.0%																																													
			⑥	リハビリテーション医療 急性期から回復期・慢性期・在宅医療まで包括的にリハビリテーションを提供する体制整備に努める。 <table><tr><td>疾患別リハビリテーション</td><td>令和3年度実績値</td><td>令和5年度目標値</td></tr><tr><td>運動器</td><td>32,959単位</td><td>36,000単位</td></tr><tr><td>脳血管疾患等</td><td>3,512単位</td><td>3,500単位</td></tr><tr><td>廃用症候群</td><td>5,227単位</td><td>4,400単位</td></tr><tr><td>合計</td><td>41,698単位</td><td>43,900単位</td></tr></table>	疾患別リハビリテーション	令和3年度実績値	令和5年度目標値	運動器	32,959単位	36,000単位	脳血管疾患等	3,512単位	3,500単位	廃用症候群	5,227単位	4,400単位	合計	41,698単位	43,900単位	リハビリテーション医療 <u>包括的にリハビリテーションを提供する体制整備への取組み</u> ○入院中及び退院後の生活を考慮するため、病棟とのカンファレンスを定期的に実施するほか、退院前自宅訪問も行い、包括的にリハビリテーションを提供する体制をとった。 <table><tr><td>疾患別リハビリテーション</td><td>令和4年度実績値</td><td colspan="2">令和5年度</td></tr><tr><td></td><td></td><td>実績値</td><td>達成率</td></tr><tr><td>運動器</td><td>27,837単位</td><td>30,222単位</td><td>84.0%</td></tr><tr><td>脳血管疾患等</td><td>1,820単位</td><td>2,286単位</td><td>65.2%</td></tr><tr><td>廃用症候群</td><td>6,832単位</td><td>7,962単位</td><td>180.8%</td></tr><tr><td>合計</td><td>36,489単位</td><td>40,470単位</td><td>92.2%</td></tr></table> ※セラピスト体制：令和4年度11人、令和5年度10人	疾患別リハビリテーション	令和4年度実績値	令和5年度				実績値	達成率	運動器	27,837単位	30,222単位	84.0%	脳血管疾患等	1,820単位	2,286単位	65.2%	廃用症候群	6,832単位	7,962単位	180.8%	合計	36,489単位	40,470単位	92.2%	B			
疾患別リハビリテーション	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																														
運動器	32,959単位	36,000単位																																														
脳血管疾患等	3,512単位	3,500単位																																														
廃用症候群	5,227単位	4,400単位																																														
合計	41,698単位	43,900単位																																														
疾患別リハビリテーション	令和4年度実績値	令和5年度																																														
		実績値	達成率																																													
運動器	27,837単位	30,222単位	84.0%																																													
脳血管疾患等	1,820単位	2,286単位	65.2%																																													
廃用症候群	6,832単位	7,962単位	180.8%																																													
合計	36,489単位	40,470単位	92.2%																																													
			(2)	行政や地域と連携した医療の提供	行政や地域と連携した医療の提供	B																																										
			①	地域包括ケアシステムの推進 介護が必要になっても、住み慣れた地域で在宅生活を送ることができるよう、地域ニーズに応じた在宅医療及び介護の中心的な役割を担う複合型の公立病院として、他の医療機関や福祉施設等との連携強化に努める。 ○地域の特性にあった地域包括ケアシステムを推進できるよう、医療・介護・保健・福祉分野において、行政を交えた意見交換会を実施する。	地域包括ケアシステムの推進 <u>他の医療機関や福祉施設等との連携強化への取組み</u> ○香取市高齢者福祉課との連携を強化し医療提供体制の構築に努めた。 ・認知症初期集中支援推進事業 ○香取市が設置している地域個別ケア会議や圏域会議に参加し、高齢者の個別ケースの具体的な支援内容等の検討を行っている。	B																																										

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																																																			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																																																
				急性期治療後の患者に対して適切な治療と在宅復帰支援を行うため、地域包括ケア推進体制の充実に努める。 ○退院支援チームを立ち上げ、入院時から介入する体制構築に努める。	地域包括ケア推進体制への取組み ○多職種による退院支援チームを立ち上げ、入院時カンファレンス及び退院支援カンファレンスを実施し、患者のニーズに沿った支援を行った。																																																																					
			②	予防医療への取組み 地域住民の健康保持及び疾病予防の推進のため、地域ニーズに応じた特定検診、人間ドック、各種健康診断の検診受診率の向上に努める。 <table><tr><th>項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td>人間ドック</td><td>0 件</td><td>100 件</td></tr><tr><td>肺がんCT検診</td><td>－</td><td>200 件</td></tr></table> インフルエンザワクチン等の予防接種を継続して実施するとともに、行政と連携し健康事業に参画する。 ○小児ワクチン（定期・任意）接種の業務効率化を図る。 ○新型コロナワクチン接種については、引き続き行政と連携し対応する。 ○季節性インフルエンザワクチン接種について、円滑な運営が行えるよう努める。	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	人間ドック	0 件	100 件	肺がんCT検診	－	200 件	予防医療への取組み ○特定健診の受入体制を強化し受検者増加に努めた。 <table><tr><th>特定健診受検者</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th></tr><tr><td>実績(受入/依頼)</td><td>656 件</td><td>578 件</td><td>723 件</td></tr></table> ○人間ドックの標準実施内容に口腔ケアや手洗い指導を追加して、実施内容の充実を図った。 ○人間ドックに使用する個室の調整を行い、同日2人実施を可能とした。 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">令和4年度実績値</th><th colspan="2">令和5年度</th></tr><tr><th>実績値</th><th>達成率</th></tr><tr><td>人間ドック</td><td>13 件</td><td>47 件</td><td>47.0%</td></tr><tr><td>肺がんCT検診</td><td>15 件</td><td>17 件</td><td>8.5%</td></tr></table> インフルエンザワクチン等の予防接種の実施 ○ワクチン接種の予約を電子カルテで管理できるよう調整し業務効率化を図った。 ○ワクチンの納品状況を関係部署と共有し、接種の効率化に務めた。 ○新型コロナワクチン接種については、行政の要望に沿い近隣医療機関へのワクチン分配作業を継続して行った。 ○当医療センターでも春開始接種及び秋開始接種において、スタッフ配置を工夫し週1回90人のワクチン接種を実施した。 ○8月から季節性インフルエンザワクチン接種の準備を開始し運営体制の見直しや、外来モニターを活用したアナウンスを行った。 <table><tr><th colspan="2">助成対象ワクチン</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和4年度実績値</th><th>令和5年度実績値</th></tr><tr><td colspan="2">新型コロナウイルス</td><td>13,721 件</td><td>3,907 件</td><td>2,715 件</td></tr><tr><td rowspan="2">インフルエンザ</td><td>高齢者</td><td>747 件</td><td>776 件</td><td>736 件</td></tr><tr><td>小児</td><td>－</td><td>－</td><td>35 件</td></tr><tr><td colspan="2">小児対象</td><td>969 件</td><td>866 件</td><td>896 件</td></tr><tr><td colspan="2">おたふく</td><td>49 件</td><td>61 件</td><td>59 件</td></tr><tr><td colspan="2">高齢者肺炎球菌</td><td>89 件</td><td>46 件</td><td>95 件</td></tr></table>	特定健診受検者	令和3年度	令和4年度	令和5年度	実績(受入/依頼)	656 件	578 件	723 件	項目	令和4年度実績値	令和5年度		実績値	達成率	人間ドック	13 件	47 件	47.0%	肺がんCT検診	15 件	17 件	8.5%	助成対象ワクチン		令和3年度実績値	令和4年度実績値	令和5年度実績値	新型コロナウイルス		13,721 件	3,907 件	2,715 件	インフルエンザ	高齢者	747 件	776 件	736 件	小児	－	－	35 件	小児対象		969 件	866 件	896 件	おたふく		49 件	61 件	59 件	高齢者肺炎球菌		89 件	46 件	95 件	C		人間ドック及び肺がんCT検診の実績が少ないため改善すべきである。	
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																																																								
人間ドック	0 件	100 件																																																																								
肺がんCT検診	－	200 件																																																																								
特定健診受検者	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																																							
実績(受入/依頼)	656 件	578 件	723 件																																																																							
項目	令和4年度実績値	令和5年度																																																																								
		実績値	達成率																																																																							
人間ドック	13 件	47 件	47.0%																																																																							
肺がんCT検診	15 件	17 件	8.5%																																																																							
助成対象ワクチン		令和3年度実績値	令和4年度実績値	令和5年度実績値																																																																						
新型コロナウイルス		13,721 件	3,907 件	2,715 件																																																																						
インフルエンザ	高齢者	747 件	776 件	736 件																																																																						
	小児	－	－	35 件																																																																						
小児対象		969 件	866 件	896 件																																																																						
おたふく		49 件	61 件	59 件																																																																						
高齢者肺炎球菌		89 件	46 件	95 件																																																																						

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
			③	災害時等における医療協力 災害発生時に迅速な対応ができるよう、必要な人的・物的資源を整備する。 ○居宅介護支援事業所においては、令和5年度中にBCPを作成。 大規模災害発生時には、基幹災害拠点病院及び地域災害拠点病院との連携のもと患者を受け入れるとともに、必要に応じ医療スタッフを現地に派遣し、医療救護活動を実施できるよう、災害医療に関する研修や医療救護を想定した訓練等に参加する。 新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の流行等、公衆衛生上重大な健康被害等が発生し、または発生しようとしている場合は、香取市や関係機関と連携し、迅速かつ適切な対応に努める。	災害時等における医療協力 BCPの作成 ○居宅介護支援事業所においては、年度内にBCPを策定し令和6年4月からの運営開始に向けた準備を行った。 災害発生時に必要な人的・物的資源の整備 ○防災小委員会及び防災訓練を通じて、問題点の抽出、職員の災害時の行動（アクションカード）の改善を図った。 ・伝達訓練実施：6月 ・防災訓練実施：9月・3月 ・災害拠点病院との病院間搬送訓練：11月	B			感染のBCPや電子カルテ等情報システムに関するBCPなど、様々なBCPの策定が必要になってきている。 非常時においても病院運営を続けるため、様々なことを想定してBCPを策定する必要がある。	
			④	看護専門学校の運営 令和5年度（第38期生）の大幅な定員割れを受け、学校運営の根本的な見直しを検討するとともに、地方独立行政法人としての今後の方向性を示す。	看護専門学校の運営 学校運営の根本的な見直し ○看護専門学校運営検討会を設置し、近隣の看護師養成所等の状況なども確認しつつ、学校運営の課題について協議した。	B			少子化の影響と4年制大学を選ぶ学生が増えたことにより、学生の確保に苦勞している専門学校は非常に多い。	
	2			医療の質の向上	医療の質の向上		A			A
		(1)		医療職の人材確保と育成	医療職の人材確保と育成	A				
			①	医師の確保 ア 急性期医療を維持するための常勤医師確保に努める。 ○循環器内科、消化器内科、呼吸器内科	医師の確保 ア 急性期医療を維持するための常勤医師確保 ○令和5年度採用 ・内科3人 うち専攻医（半年間）2人 ・整形外科2人 うちサブスペシャリティ（短期）1人 ○令和6年度採用 ・内科2人 うち専攻医（半年間）2人 ・眼科1人 ○医師確保のため、大学訪問や紹介会社の活用、病院広報のブラッシュアップを図った。 ○医師確保のための広報ツールを作成し、ホームページや各	S			香取地域での急性冠症候群の需要はしばらく続く見込みであるので、後継医師の確保について検討すること。	

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己 評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次 評価	1次評価 意見	評価委員会 意見	最終 評価
				イ 医師の業績が反映される給与制度の構築に努める。 ○年俸制について検討する。 ウ 医師確保と定着化を促進するため、医師、看護師及び医療技術員等が、適切に役割分担するチーム医療を推進する。 エ 医師の働き方改革においては、適切な労務管理を行うために入退室管理システムの運用の徹底を図る。	紹介会社へ配布した。 ○常勤医師確保に結び付くよう臨床研修医や医学生の実習受入れを積極的に行った。 ・研修医（千葉大学・東邦大学） 3人 ・千葉大学医学生（実習） 1人 ・千葉県主催病院見学バスツアー 10人 <u>イ 医師の業績が反映される給与制度の構築</u> ○4月から昨年度構築の医師の資格や診療実績が反映される給与制度にて運用を開始した。 ○年俸制の実効性など問題点を検討した。 <u>ウ チーム医療の推進</u> ○多職種が連携しチーム医療の提供を行っている。 ・糖尿病サポートチーム ・認知症サポートチーム ・Code AMI チーム（心臓カテーテル業務） ・退院支援カンファレンス <u>エ 医師の働き方改革に伴う適切な労務管理</u> ○6月に宿日直許可を取得し運用している。 ○現状の入退室管理システムと連動した勤怠管理システムの導入を検討したが、困難と判断し見送った。					
			②	看護師及び医療技術員の人材確保 ア 教育実習の受入れや職場体験を通して関係教育機関等との連携を強化し、優れた看護師及び医療技術員等の人材確保に努める。 ○実習生の受入れ体制を拡大する。 ○認定看護師等の採用及び資格取得を推進し、看護の質の向上を図る。	看護師及び医療技術員の人材確保 <u>ア 看護師及び医療技術員等の人材確保への取組み</u> ○千葉科学大学看護学部の成人看護実習に加え、新たに基盤看護実習を受入れた。 ・成人看護実習 26人 ・基盤看護実習 10人 ○その他実習生の受入れ ・薬剤師：千葉科学大学 3人 ・臨床検査技師：国際医療福祉大学 2人 ・視能訓練士：東京医薬看護専門学校 3人 ・医療事務：三幸学園千葉医療秘書&IT 専門学校 2年生1人 1年生4人 ○認定看護師等の採用及び資格取得を推進し、看護の質の向上を図った。 ・令和5年度採用：皮膚・排泄認定看護師1人 ・令和5年度取得：認定看護管理者1人 ・令和6年度入学者：摂食嚥下障害認定看護師1人 ○育成支援規程を作成し支援体制を整えた。 ○令和6年度新規開設の千葉県立小見川高等学校医療コー	A			看護師確保は数の確保も重要であるが、質の向上も求められている。 働き続けられる職場環境、処遇改善も重要である。	

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価														
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価											
				イ 看護師の働き方改革において、3交代制と2交代制、夜勤専従の導入について検討する。	スと、地域医療に貢献できる人材の育成を目的とした医療に係る交流・連携を図るための協定を締結した。 ・講義：在校生を対象に実施 ・医療体験：新型コロナウイルス感染症が流行したため中止 <u>イ 看護師の働き方改革への取り組み</u> ○2交代制勤務者の仮眠時間を確保するため夜勤の人員配置を1人増員した。 ・導入状況：2交代制勤務者12人 3交代制勤務者36人 ○夜勤専従の勤務条件を提示し、導入に向けたアンケート調査を行った。																
		(2)	地域医療連携の推進	地域医療連携の推進	A																
		①	香取郡市医師会、香取匝瑳歯科医師会、香取郡市薬剤師会との連携を密にし、共存共栄の病診連携を深める。 ○連携をテーマとした研修会「香取郡市医療連携懇話会」を年2回開催する。 ○地域の診療所等からの要望に適切に対応し、紹介率及び逆紹介率の向上を図る。	香取郡市医師会、香取匝瑳歯科医師会、香取郡市薬剤師会との連携 ○地域での医療連携をテーマとしたオンラインによる講演会で座長や演者を務め、連携を密に図れるよう病院紹介を行った。 ・第1回 香取郡市医療連携懇話会 7月 ・第2回 みんなでささえる感染症セミナー 12月 ○香取市における慢性腎臓病予防対策の取り組みとして香取郡市医師会・薬剤師会による「香取CKD対策ミーティング」が発足され、地域の医師・薬剤師・行政とが情報共有し、連携強化に努めた。 ○広報誌により提供している医療を紹介するほか、診療体制や救急受入体制について近隣診療所へ文書にて周知した。 ○連携栄養指導の受入方法について、診療所からの要望を加味した体制を整えた。 <table><tr><td>項目</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>紹介率</td><td>19.7%</td><td>17.7%</td><td>17.8%</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>23.8%</td><td>23.0%</td><td>20.7%</td></tr></table>	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	紹介率	19.7%	17.7%	17.8%	逆紹介率	23.8%	23.0%	20.7%	B				
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度																
紹介率	19.7%	17.7%	17.8%																		
逆紹介率	23.8%	23.0%	20.7%																		
②	市民に対して、受診行動への啓蒙活動を行う。 ○専門医による市民公開講座を開催する。	市民に対しての受診行動への啓蒙活動 ○第一回市民公開講座「健康長寿は歩くことから」をテーマに開催した。 ・講師：内科医師、整形外科医師 理学療法士、管理栄養士、看護師 ・参加人数：306人 ○広報誌「ホスピタルストリート」を4回発行した。	A																		

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
			③	香取海匠保健医療圏や成田市等近隣病院との病病連携を図る。	病病連携への取組み ○近隣病院と転院受入れの情報交換を行い、連携強化を図った。 ・転院状況（受入件数／問合件数） 総合病院国保旭中央病院 59/65 件 その他病院 20/24 件 ○地域の透析施設と地域連携会議を通して導入患者の情報、各施設の取組みなどの情報交換を行った。 ・導入施設からの受入状況：5人	A				
	3			患者や家族から信頼される病院に向けた取組みの推進	患者や家族から信頼される病院に向けた取組みの推進		B			B
		(1)		患者中心の医療の提供	患者中心の医療の提供	B				
			①	医療の中心は患者であるという認識の下、患者とその家族が自ら受ける治療に納得し、治療及び検査の選択について患者の意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底する。	<u>インフォームド・コンセントの徹底</u> ○人生の最終段階における意思決定支援マニュアルを活用し、患者の意思決定支援を行った。 ○患者満足度調査でインフォームド・コンセントの満足度調査を行った。 ・患者満足度調査結果：「やや満足」以上 95.3%	B				
			②	医療を自由に選択する患者の権利を守るため、患者が治療法等を判断する際に、主治医以外の専門医の意見及びアドバイスを求めた場合に適切に対応できるようセカンドオピニオンの体制を強化する。	<u>セカンドオピニオンの体制強化への取組み</u> ○脊椎脊髄専門医によるセカンドオピニオンを実施している。 ○内科専門医が増員されたことにより、その診療科における体制も検討していく。	B				
		(2)		診療待ち時間の改善等 外来診療の待ち時間の実態調査を実施し、患者ニーズを把握しながら、診療待ち時間の改善を図る。	<u>診療待ち時間の改善への取組み</u> ○診療待ち時間調査を診療科・医師・検査・会計など調査項目を細かく設定して実施した。 ○診察待ち時間の不安を軽減するため、外来モニターへの次順番号表示を徹底した。 ・患者満足度調査結果：「やや満足」以上 92.8% ○外来待ち時間や検査待ち時間の調査結果を踏まえ、業務人数の適正化やバックアップ体制を整えた。 ○検査結果の待ち時間を利用した、患者指導（栄養指導）を開始した。	A				
		(3)		患者・来院者のアメニティ向上 患者や来院者に、より快適な環境を提供するため、院内清掃を徹底するとともに、院内巡回を定期的実施し、患者のプライバシー確保に配慮した院内環境整備に努める。	患者・来院者のアメニティ向上 <u>外来診療における患者プライバシーへの配慮</u> ○外来患者受付番号による外来診察の患者呼び出しを開始し、患者のプライバシー確保を図った。 ・患者満足度調査結果：「やや満足」以上 96.2% ○「患者さんの声」など業務で把握した課題、問題点への対応を検討し、必要な改善を図った。	A				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
				患者、来院者及び職員の健康に配慮するため、引き続き敷地内禁煙を徹底する。	○患者と付添い者等がトイレと一緒にいる場合の配慮として、多目的トイレへのカーテン設置を検討したが、感染対策等の理由から設置を見合わせた。 ○トイレ利用者の多様性への対応から、多目的トイレへトランスジェンダーマークを追加した。 ○使用頻度の高いトイレについて、定期的に環境チェックを実施した。 <u>敷地内禁煙を徹底</u> ○患者、来院者及び職員の健康に配慮するため、引き続き敷地内禁煙の徹底に努めた。					
			(4)	患者の利便性向上	患者の利便性向上	B				
			①	ボランティアを積極的に受け入れ、玄関・受付等での声掛けや移動介助を行うことで、患者の利便性向上を図る。	<u>ボランティアの積極的な受入れ</u> ○ボランティアの募集を行ったことで、参加者2人が増員。 ・募集方法：チラシを市内回覧（8月） ○ミーティングを実施するなど、ボランティアが活動しやすい環境づくりに努めた。 ・活動内容 玄関、受付等での声掛けや移動介助 リハビリ庭園及び正面玄関前の鉢植えの花手入れ 車椅子のメンテナンス作業	A				
			②	案内板やホームページ等を活用し、交通案内や公共交通機関の時刻表等の情報を最新の状態に保つ。	<u>案内板やホームページ等の活用</u> ○掲示物に掲示期限を明示し、古いものが残らないよう運用を開始した。 ○適宜、掲示物用ボードを設置した。 ○ホームページの情報は、随時更新に努めた。	A				
			③	自動精算機でのクレジットカード支払い設定費用等を調査のうえ、令和5年度中の運用開始を目指す。	<u>自動精算機でのクレジットカード支払い</u> ○既存の支払い機にクレジット機能を追加することとした（支払機の故障が改善されてからの対応とする）。	C				
			(5)	職員の接遇向上	職員の接遇向上	B				
			①	全ての職員に対し、医療はサービス業であるとの認識を浸透させる。	<u>医療はサービス業であるとの認識を浸透させる取組み</u> ○職員の身だしなみチェックを実施し、併せて接遇マニュアルの確認をしてもらうことにより、接遇に対する意識向上を図った。	B				
			②	患者、利用者からの投書や患者満足度調査の結果について職員が情報共有し、接遇に対する意識付けを徹底する。	<u>職員の接遇に対する意識付けの徹底</u> ○患者、利用者からの投書や11月に実施した患者満足度調査結果を職員が共有し、接遇に対する意識付けの徹底に努めた。 ○投書については、毎月の運営連絡会議で共有して改善点の協議を行い、その回答を院内に掲示した。	A				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																	
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価														
					・投書件数：22件 ○職員が患者から褒められたことを投書する「お褒めの言葉」の運用を開始し、職員のモチベーション向上を図った。 ○患者満足度調査においての病院全体の評価は以下のとおりであり、低評価の項目や自由記載の内容については、患者サービス委員会を中心に改善を図ることとした。 <table><tr><td>病院全体評価</td><td colspan="2">令和4年度</td><td rowspan="2">令和5年度</td></tr><tr><td></td><td>上期</td><td>下期</td></tr><tr><td>外来：やや満足以上</td><td>91.7%</td><td>96.7%</td><td>96.6%</td></tr><tr><td>入院：やや満足以上</td><td>98.2%</td><td>97.0%</td><td>98.3%</td></tr></table>	病院全体評価	令和4年度		令和5年度		上期	下期	外来：やや満足以上	91.7%	96.7%	96.6%	入院：やや満足以上	98.2%	97.0%	98.3%				
病院全体評価	令和4年度		令和5年度																					
	上期	下期																						
外来：やや満足以上	91.7%	96.7%	96.6%																					
入院：やや満足以上	98.2%	97.0%	98.3%																					
			③	接遇指導者研修など、有用な研修に職員を参加させる。 <table><tr><td>項目</td><td>令和3年度実績値</td><td>令和5年度目標値</td></tr><tr><td>接遇研修会実施回数</td><td>未実施 (コロナ禍)</td><td>1回 100%</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	接遇研修会実施回数	未実施 (コロナ禍)	1回 100%	職員の接遇研修 ○接遇の向上を図るため、対面による接遇研修会を開催したほか、受講できなかった職員に対してはWEB配信による受講を行い受講率の向上を図った。 ○看護部においては、全職員が受講できるよう勤務調整を行った。 <table><tr><td>項目</td><td>令和4年度実績値</td><td>令和5年度実績値</td></tr><tr><td>接遇研修会実施回数</td><td>1回</td><td>1回</td></tr><tr><td>受講率</td><td>44.3%</td><td>91.2%</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値	接遇研修会実施回数	1回	1回	受講率	44.3%	91.2%	B			
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																						
接遇研修会実施回数	未実施 (コロナ禍)	1回 100%																						
項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値																						
接遇研修会実施回数	1回	1回																						
受講率	44.3%	91.2%																						
4				法令等の遵守と情報公開の推進	法令等の遵守と情報公開の推進		B			B														
	(1)			医療センターとしての使命を果たすため、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規程の策定、チェック等を通じて、役職員の行動規範と医療倫理を確立する。	<u>役職員の行動規範と医療倫理を確立</u> ○法人諸規程を精査し、必要に応じ見直しを行った。 ○規程の制定及び改正の手順（法規審査会）を整備した。 ○法令システムの導入を検討した。	A																		
	(2)			個人情報保護及び情報公開に関しては、規程に基づき適切に対応する。	<u>個人情報保護及び情報公開の適切な対応</u> ○法令及び香取市条例との整合性を図るため、運用規程を見直した。 ○開示請求など規程に基づき適切に処理した。	B																		
	(3)			個人情報漏えいを防ぐため、情報セキュリティ研修を実施するなど、職員の認識を高めるとともに、情報セキュリティ対策を徹底する。	<u>情報セキュリティ対策の徹底</u> ○10月に個人情報保護監査を実施した。 ○12月に情報セキュリティ研修及び個人情報保護に関する研修を実施した。	B																		
	(4)			インフォームド・コンセントの一層の充実や、診療録等の医療情報の適切な情報開示を実施し、患者及びその家族の信頼向上に努める。	<u>インフォームド・コンセントの充実</u> ○インフォームド・コンセントマニュアルの見直しを行った。 <u>診療録等の適切な情報開示</u>	B																		

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
					○開示申請にあたっては迅速に対応した。 ○診療録の適切な記載について監査を実施した。					
		5		医療安全対策及び院内感染防止対策の徹底	医療安全対策及び院内感染防止対策の徹底		B			B
			(1)	医療事故やヒヤリハット事例等の情報収集・分析を行い、発生原因・再発防止策を検討し、医療安全対策の充実を図る。	医療安全対策の充実 ○医療事故やヒヤリハット事例の情報収集・分析を行い発生原因、発生防止策を検討している。 ○分析、評価結果について提出者へフィードバックを行い、再発防止策を各部署と共に検討している。	B				
			(2)	全職員が研修会、勉強会等への参加を通じて、医療安全に対する知識の向上に努め、適切に行動する。	医療安全に対する知識の向上及び適切な行動への取組み ○令和5年度の研修会は、以下のとおり開催した。 ■医療安全管理委員会 ・第1回 医療安全の基礎知識 「効果的なダブルチェックの方法とは？」 医薬品安全管理研修 「インスリンバイアル製剤による死亡事例をゼロにするために」 医療放射線安全管理研修 「MRI 検査を安全に行うために」 ・第2回 医療安全の基礎知識（応用編） 「医療現場における KYT の取り組み」 医薬品安全管理研修 「処方せんの用法用量記載の規則とその意義」 医療放射線安全管理研修 「放射線被ばくについて」 ○BLS 研修は全職員が実施できるよう開催回数を増やし対応した。 ・実施回数：10 回 ○転倒・転落 KYT 研修をパラマウントベッドと共同で開催した。 ■院内感染対策委員会 ・第1回 「基本的な感染対策について」「SSI 予防対策について」 「薬剤耐性対策について」 ・第2回 「環境クロスについて」 「2023 年第1回感染対策研修会のアンケート結果から～より良くしよう！当センターの状況は～」 ○看護部では研修会参加が可能となるよう勤務調整を行っ	B				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																										
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																							
				<table><tr><th>項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td>医療安全院内研修会</td><td>2回</td><td>2回</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>受講率</td><td>87.6%</td><td>93.7%</td><td>100%</td></tr><tr><td>感染対策院内研修会</td><td>2回</td><td>2回</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>受講率</td><td>89.5%</td><td>73.1%</td><td>100%</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	医療安全院内研修会	2回	2回	実施回数	受講率	87.6%	93.7%	100%	感染対策院内研修会	2回	2回	実施回数	受講率	89.5%	73.1%	100%	た。 <table><tr><th>項目</th><th>令和4年度実績値</th><th>令和5年度実績値</th></tr><tr><td>医療安全院内研修会</td><td>2回</td><td>2回</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>受講率</td><td>99.1%</td><td>96.3%</td><td>100%</td><td>98.0%</td></tr><tr><td>感染対策院内研修会</td><td>2回</td><td>2回</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>受講率</td><td>60.9%</td><td>76.4%</td><td>76.4%</td><td>65.8%</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値	医療安全院内研修会	2回	2回	実施回数	受講率	99.1%	96.3%	100%	98.0%	感染対策院内研修会	2回	2回	実施回数	受講率	60.9%	76.4%	76.4%	65.8%				
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																															
医療安全院内研修会	2回	2回																																															
実施回数	受講率	87.6%	93.7%	100%																																													
感染対策院内研修会	2回	2回																																															
実施回数	受講率	89.5%	73.1%	100%																																													
項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値																																															
医療安全院内研修会	2回	2回																																															
実施回数	受講率	99.1%	96.3%	100%	98.0%																																												
感染対策院内研修会	2回	2回																																															
実施回数	受講率	60.9%	76.4%	76.4%	65.8%																																												
		(3)	患者との信頼関係を強化し、患者が安心して良質な医療を受けられるような安全管理と事故防止対策の充実を図る。 ○エラー報告は1職員、年間4件以上を目指す。	患者が安心して良質な医療を受けられるような安全管理と事故防止対策への取り組み ○職員へ「インシデントレポート」の目的を周知徹底し、提出を促すも目標件数600件には達しなかった。 ・インシデントレポート件数：461件 ○提出されたインシデントについては、起こった事実や背景を客観的に分析し、再発防止に努めている。	B																																												
		(4)	ヒューマンエラーが起こりうることを前提として、エラーを誘発しない環境、起こったエラーが事故に発展しないシステムを組織全体で整備する。	エラーを誘発しない環境、起こったエラーが事故に発展しないシステムへの取り組み ○医療安全管理委員会の下部組織である、医療安全部会において、ワーキングチームごとの活動を通じ、システムの改善を図っている。 ○看護部においては月1回、看護師長会で看護部内のインシデントレポートを共有し、危険リスクや対策について検討を行っている。	B																																												
		(5)	職員の自主的な業務改善や能力向上活動を強化するとともに、継続的に医療の質の向上を図る活動を幅広く展開していく。	職員の自主的な業務改善や医療の質向上を図るための活動 ■医療安全管理委員会 ○医療安全部会において医療安全管理体制整備に基づき、全職種が安全な医療を提供できることを目的としたワーキングチームによる活動を行っている。 ①転倒・転落 ②身体抑制 ③患者誤認・5S ラウンド ④BLS チーム ⑤医療安全ニュース ⑥マニュアル管理、運用検討 ■院内感染対策委員会 ○ICTメンバーを中心に自部署の感染対策を実施している。	B																																												
第3				業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置		B			B																																							
	1		地方独立行政法人としての運営管理体制の確立 地方独立行政法人として、自律性・機動性・透明性の高い病院運営を行う。	地方独立行政法人としての運営管理体制の確立 自律性・機動性・透明性の高い病院運営 ○理事会、運営連絡会議、医局会に加えて部長級会議をタイムリーに開催し、提案や問題解決などスピーディーな意思決		B				B																																							

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																							
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																				
				理事会及び事務部門などの体制を整備するとともに、診療科ごとの収支計算による経営分析を行い、計画を着実に達成できる運営管理体制を確立する。 業務運営の適正化を図るため、内部統制推進体制を整備する。	定に努めている。 <u>運営管理体制を確立</u> ○理事会や運営連絡会議で診療実績指標を用いて経営状態を協議し、年度計画の実践・目標達成に努めている。 ○医事システムから診療科ごとの収益データを抽出し、経営分析を行った。 <u>業務運営の適正化</u> ○理事会や運営連絡会議で毎月の執行状況と年度ごと累計執行状況を報告し、業務運営の適正化を図った。																																									
	2			効率的かつ効果的な業務運営	効率的かつ効果的な業務運営		B				B																																			
		(1)		適切かつ弾力的な人員配置 地方独立行政法人化のメリットの一つである柔軟な人事管理制度を活用して、医師をはじめとする職員の配置を適切に行う。 柔軟な給与体系を設け、必要に応じて常勤以外の雇用形態を取り入れることなどにより、多様な専門職の活用を図り、効果的な医療の提供及び業務運営に努める。 <table><tr><th>項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td>診療部</td><td>21.7人</td><td>20.4人</td></tr><tr><td>常勤医師</td><td>5人</td><td>10人</td></tr><tr><td>嘱託医</td><td>0.4人</td><td>0.4人</td></tr><tr><td>非常勤医師</td><td>15.3人</td><td>9.0人</td></tr><tr><td>常勤歯科医師</td><td>1人</td><td>1人</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	診療部	21.7人	20.4人	常勤医師	5人	10人	嘱託医	0.4人	0.4人	非常勤医師	15.3人	9.0人	常勤歯科医師	1人	1人	適切かつ弾力的な人員配置 <u>適切な職員配置への取組み</u> ○各部科等の要望の聞き取りから院内調整、理事会等を経て、募集から採用までを計画的に行った。 ○6月募集と10月募集のほか、追加募集も行った。募集にあたっては、部長級会議において各部の現状を共有し、必要性を検討した。 ○法人に必要な専門職を雇い上げ、それに見合った給与体系を検討した。 <table><tr><th>項目</th><th>令和4年度実績値</th><th>令和5年度実績値</th></tr><tr><td>診療部</td><td>21.3人</td><td>22.7人</td></tr><tr><td>常勤医師</td><td>5人</td><td>9人</td></tr><tr><td>嘱託医</td><td>0.4人</td><td>0.4人</td></tr><tr><td>非常勤医師</td><td>14.9人</td><td>12.3人</td></tr><tr><td>常勤歯科医師</td><td>1人</td><td>1人</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値	診療部	21.3人	22.7人	常勤医師	5人	9人	嘱託医	0.4人	0.4人	非常勤医師	14.9人	12.3人	常勤歯科医師	1人	1人	B				
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																												
診療部	21.7人	20.4人																																												
常勤医師	5人	10人																																												
嘱託医	0.4人	0.4人																																												
非常勤医師	15.3人	9.0人																																												
常勤歯科医師	1人	1人																																												
項目	令和4年度実績値	令和5年度実績値																																												
診療部	21.3人	22.7人																																												
常勤医師	5人	9人																																												
嘱託医	0.4人	0.4人																																												
非常勤医師	14.9人	12.3人																																												
常勤歯科医師	1人	1人																																												
		(2)		職員の職務能力の向上	職員の職務能力の向上	B																																								
			①	医療スタッフの職務能力の高度化・専門化を図るため、資格取得も含めた教育研修システムを整備する。	<u>職員の職務能力向上への取組み</u> ○看護協会主催の研修会や学会に積極的、計画的に参加した。 ・臨床指導者研修 1人 ・認定看護管理者研修ファーストレベル 2人 ・認定看護管理者研修セカンドレベル 1人 ○他病院の資格取得の支援方法について情報収集し、規程整備を行った。	A			認定看護師や認定看護管理者等専門的知識を有する看護師の育成に力を入れていることを評価する。 引き続き、特定行為研修修了者の育成、ジェネ																																					

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
									ラリストの育成等、看護の質向上に努めること。	
			②	適正人数を踏まえたプロパー事務職員の採用や研修の充実等により、病院特有の事務に精通した職員を確保・育成に努める。 段階的に香取市からの派遣職員を減らしていくとともに、プロパー職員にはメディカルクラークや診療情報管理士等の資格取得を推進し、事務部門の職務能力の向上を図る。	病院特有の事務に精通した職員の確保 ○医療DXを始めとしたIT分野に精通し、主導的役割を果たせる人材の確保を検討し、当面は委託により確保することとした。 ○香取市からの派遣職員の削減を見据えて、新規にプロパー職員を採用した。 ○診療情報管理士等の資格取得希望調査を行い、資格取得を勧めた。	B				
			③	全職員が経営感覚とコスト意識を高め、経営管理機能を強化するとともに病院経営の効率化を図る。	病院経営効率化への取組み ○全職員の経営感覚とコスト意識が高まるよう、運営連絡会議において、年度計画における経営指標を協議し、その会議録を用いて情報共有した。 ○2月に新たに医師や部長級職員、外来・病棟管理者による病床外来運営管理委員会を設置し、その下部組織として中堅職員による作業部会を設け、経営改善を全職員に推進している。	B				
			(3)	意欲を引き出す人事評価制度の構築 人事評価と昇給・昇格を連動させる等、職員の努力が評価され、業績や能力を的確に反映した人事管理を行うため、公正で客観的な新人事評価制度を第1期中期計画期間中に導入することを目指す。評価結果については、職員にフィードバックすることで、問題点等の是正に役立てる。	人事評価制度の構築 ○4月に評価者研修を行い、評価者の評価スキルを高めて公正な人事評価制度の運用に努めた。	B				
			(4)	働きやすい職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備	B				
			①	優秀な職員を確保するため、短時間勤務正職員制度等による柔軟な勤務体制の採用、時間外勤務の削減、休暇取得の促進、産休・育児休暇等によって現場を離れた人材や地域に戻られた方の就労の場としての受入れ等、職員にとって働きやすく、また、働き甲斐のある就労環境を整備する。	就労環境の整備 ○職員満足度調査を実施し就労環境改善に努めた。 ・職員に対し年次有給休暇の確実な取得を、また管理職に対し所属職員の適正な休暇管理を周知し、定期的に取得状況の確認を促した。 ・2階リハビリ庭園を職員の昼食の場として利用可能とし、休憩時のリフレッシュや職員間のコミュニケーションの場として活用した。	B				
			②	時間外勤務が恒常化している部門については、業務フローを見直し時間外勤務の削減を目指す。	時間外勤務の削減への取組み ○配置人員で最大限の業務を行えるよう業務フローの見直し	B				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価			
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
				○業務フローを見直し、適正な人員配置に努める。	しを促した。 ○業務量増加などの実情を把握し、適正な人員配置を検討した。					
			③	電子カルテ内にクリニカルパスの導入を推進し、業務効率化を図る。	<u>業務効率化への取り組み</u> ○業務効率化を図るため、クリニカルパスを活用した運用を行っている。現在は紙ベースでの運用だが令和7年度の電子カルテの更新時に導入できるよう準備を進めている。	B				
			④	職員の健康を維持するために、職員の悩みなどの相談体制を整備するとともに患者からの過度な苦情への対応等を図る。	<u>職員の健康維持への取り組み</u> ○産業医との相談がしやすい環境を整えた。 ○ハラスメント等の相談窓口を確保した。 ○コードホワイト対応を実践した。	B				
		(5)		予算の弾力化 中期計画の範囲の中で、予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効率的・効果的な事業運営に努める。 契約においては、複数年契約や複合契約など多様な契約手法を活用し、費用の節減等を図る。	予算の弾力化 <u>効率的・効果的な事業運営</u> ○独法会計基準に則り、収支のバランスを図りつつ、適正な予算執行に取り組んだ。 <u>費用の節減等</u> ○契約内容の実情に応じ、多様な契約方式を活用し、透明性、公正性、競争性を確保した。	B				
		(6)		迅速かつ的確な意思決定を行うことができる組織の構築 指示系統及び情報伝達の流れを定め、組織全体としての情報共有を徹底することで、迅速な意思決定を図り、患者ニーズへの機敏かつ柔軟に対応した医療サービスを提供する。	<u>迅速かつ的確な意思決定を行うことができる組織の構築</u> ○経営改善案の共有や、新たな提案、問題解決方法を協議し、迅速な意思決定が行えるよう、病院長及び各部長による週1回の定例会議を開催した。	B				
		(7)		運営改善に係る仕組みの構築 病院全体及び部門ごとの経営分析により、計画の進捗状況を確認し、状況に応じた改善のもとで業務運営を行い、さらなる経営の効率化を図る。 運営に係る重要事項は事前に香取市と協議することや、会計監査法人による外部監査により、透明性の高い病院運営に努める。	運営改善に係る仕組みの構築 <u>さらなる経営効率化への取り組み</u> ○医療の実績と経営状態を詳細に分析して経営方針を決めていく、財務プロスペクト会議の開催を四半期ごとに開催することとした。 <u>透明性の高い病院運営への取り組み</u> ○香取市に対し運営に係る重要事項の協議や報告を遅滞なく行った。 ○会計監査人による外部監査を受けた。	B				
第4				財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置		B			B
	1			収入の確保	収入の確保		B			B
		(1)		病床稼働率の向上	病床稼働率の向上	C				
			①	地域の患者ニーズに沿った医療サービスの提供や、患者の心身の状況に即した入退院の管理を行い、病床の稼働率向上を図る。	<u>病床稼働率向上への取り組み</u> ○適正な医療を行い、病床稼働率を向上させるための意思決定組織として病床外来運営管理委員会を設置した。また、病	C			患者の受療行動の変化や人口減	

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																																																																																
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																																																																													
				<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td rowspan="4">入院</td><td>患者延人数</td><td>26,332人</td><td>31,842人</td></tr><tr><td>1日平均患者数</td><td>72.1人</td><td>87人</td></tr><tr><td>1日1人平均診療単価</td><td>64,448円</td><td>67,000円</td></tr><tr><td>平均在院日数</td><td>10.4日</td><td>10日</td></tr><tr><td rowspan="6">外来</td><td rowspan="2">患者延人数</td><td>医科</td><td>98,373人</td><td>99,630人</td></tr><tr><td>歯科</td><td>4,630人</td><td>4,860人</td></tr><tr><td rowspan="2">1日平均患者数</td><td>医科</td><td>406.5人</td><td>410人</td></tr><tr><td>歯科</td><td>19.1人</td><td>20人</td></tr><tr><td rowspan="2">1日1人平均診療単価</td><td>医科</td><td>9,678円</td><td>9,700円</td></tr><tr><td>歯科</td><td>6,721円</td><td>7,200円</td></tr></table>	項目		令和3年度実績値	令和5年度目標値	入院	患者延人数	26,332人	31,842人	1日平均患者数	72.1人	87人	1日1人平均診療単価	64,448円	67,000円	平均在院日数	10.4日	10日	外来	患者延人数	医科	98,373人	99,630人	歯科	4,630人	4,860人	1日平均患者数	医科	406.5人	410人	歯科	19.1人	20人	1日1人平均診療単価	医科	9,678円	9,700円	歯科	6,721円	7,200円	床外来運営管理室を新設し、病床や外来の日常運営全体を管理し、その改善を推進する体制を整えた。 ○電子カルテ掲示板を活用して前日の病床稼働率を全職員へ周知することで現場での対応を促し、稼働率向上に努めている。 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>令和4年度実績値</th><th colspan="2">令和5年度</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>実績値</th><th>実績値</th><th>達成率</th></tr><tr><td rowspan="4">入院</td><td>患者延人数</td><td>25,820人</td><td>26,897人</td><td>84.5%</td></tr><tr><td>1日平均患者数</td><td>70.7人</td><td>73.5人</td><td>84.5%</td></tr><tr><td>1日1人平均診療単価</td><td>68,209円</td><td>70,716円</td><td>105.5%</td></tr><tr><td>平均在院日数</td><td>10.4日</td><td>9.8日</td><td>102.0%</td></tr><tr><td rowspan="6">外来</td><td rowspan="2">患者延人数</td><td>医科</td><td>100,655人</td><td>107,733人</td><td>108.1%</td></tr><tr><td>歯科</td><td>4,797人</td><td>5,075人</td><td>104.4%</td></tr><tr><td rowspan="2">1日平均患者数</td><td>医科</td><td>414.2人</td><td>443.3人</td><td>108.1%</td></tr><tr><td>歯科</td><td>19.7人</td><td>20.9人</td><td>104.5%</td></tr><tr><td rowspan="2">1日1人平均診療単価</td><td>医科</td><td>9,761円</td><td>9,340円</td><td>96.3%</td></tr><tr><td>歯科</td><td>7,020円</td><td>6,623円</td><td>92.0%</td></tr></table>	項目		令和4年度実績値	令和5年度				実績値	実績値	達成率	入院	患者延人数	25,820人	26,897人	84.5%	1日平均患者数	70.7人	73.5人	84.5%	1日1人平均診療単価	68,209円	70,716円	105.5%	平均在院日数	10.4日	9.8日	102.0%	外来	患者延人数	医科	100,655人	107,733人	108.1%	歯科	4,797人	5,075人	104.4%	1日平均患者数	医科	414.2人	443.3人	108.1%	歯科	19.7人	20.9人	104.5%	1日1人平均診療単価	医科	9,761円	9,340円	96.3%	歯科	7,020円	6,623円	92.0%			少により患者数が減っている病院が多いなか、患者数が増えていることを評価する。 B評価が妥当である。 病床数に対し外来患者数が多すぎないか。 地域のクリニックと役割分担すべきである。	
項目		令和3年度実績値	令和5年度目標値																																																																																																				
入院	患者延人数	26,332人	31,842人																																																																																																				
	1日平均患者数	72.1人	87人																																																																																																				
	1日1人平均診療単価	64,448円	67,000円																																																																																																				
	平均在院日数	10.4日	10日																																																																																																				
外来	患者延人数	医科	98,373人	99,630人																																																																																																			
		歯科	4,630人	4,860人																																																																																																			
	1日平均患者数	医科	406.5人	410人																																																																																																			
		歯科	19.1人	20人																																																																																																			
	1日1人平均診療単価	医科	9,678円	9,700円																																																																																																			
		歯科	6,721円	7,200円																																																																																																			
項目		令和4年度実績値	令和5年度																																																																																																				
		実績値	実績値	達成率																																																																																																			
入院	患者延人数	25,820人	26,897人	84.5%																																																																																																			
	1日平均患者数	70.7人	73.5人	84.5%																																																																																																			
	1日1人平均診療単価	68,209円	70,716円	105.5%																																																																																																			
	平均在院日数	10.4日	9.8日	102.0%																																																																																																			
外来	患者延人数	医科	100,655人	107,733人	108.1%																																																																																																		
		歯科	4,797人	5,075人	104.4%																																																																																																		
	1日平均患者数	医科	414.2人	443.3人	108.1%																																																																																																		
		歯科	19.7人	20.9人	104.5%																																																																																																		
	1日1人平均診療単価	医科	9,761円	9,340円	96.3%																																																																																																		
		歯科	7,020円	6,623円	92.0%																																																																																																		
			②	訪問診療・訪問看護を実施する上で、利用者及びその家族との密な連携により、入院から在宅復帰への支援、在宅から入院へのスムーズな道筋の確立に努める。 ○効果的に訪問診療を計画する。	在宅医療体制への取組み ○常勤の訪問診療医を配置し、定期的な診察と適切な評価に基づく指示による、医療・ケアの提供を進めたことで、入院時からの在宅復帰支援や在宅からの入院がスムーズになった。	A																																																																																																	
			③	高度医療機器の稼働率向上のため、近隣の病院及び診療所等のニーズを把握し、共同利用を推進する。	高度医療機器の稼働率向上への取組み ○撮影装置の共同利用について運用を見直し、改めて近隣の診療所等へ周知した。	B																																																																																																	
		(2)		適切な診療報酬の確保 診療報酬改定や健康保険法等の改正に的確に対処するとともに、診療報酬の請求漏れや減点、個人負担金の未納を防止するための対策を行い、収入確保に努める。	適切な診療報酬の確保 収入確保への取組み ○新たな施設基準の取得 ・基本診療料 感染対策向上加算 3 連携強化加算 ・特掲診療料 糖尿病合併症管理料 専門管理加算(在宅患者訪問看護・指導料注16) 下肢末梢動脈疾患指導管理加算 神経学的検査 脊髄刺激装置埋込術 脊髄刺激装置交換術	B																																																																																																	

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																													
				<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td rowspan="2">査定減比率</td><td>医科</td><td>0.56%</td><td>0.45%</td></tr><tr><td>歯科</td><td>0.04%</td><td>0.01%</td></tr><tr><td colspan="2">医療費徴収率</td><td>98.4%</td><td>99.5%</td></tr></table>	項目		令和3年度実績値	令和5年度目標値	査定減比率	医科	0.56%	0.45%	歯科	0.04%	0.01%	医療費徴収率		98.4%	99.5%	○未収発生後の督促スケジュールを再検討し、督促と未収金回収業者への依頼を早期に行うようにした。 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>令和4年度実績値</th><th>令和5年度実績値</th></tr><tr><td rowspan="2">査定減比率</td><td>医科</td><td>0.46%</td><td>0.48%</td></tr><tr><td>歯科</td><td>0.12%</td><td>0.04%</td></tr><tr><td colspan="2">医療費徴収率</td><td>97.9%</td><td>98.9%</td></tr></table>	項目		令和4年度実績値	令和5年度実績値	査定減比率	医科	0.46%	0.48%	歯科	0.12%	0.04%	医療費徴収率		97.9%	98.9%				
項目		令和3年度実績値	令和5年度目標値																																				
査定減比率	医科	0.56%	0.45%																																				
	歯科	0.04%	0.01%																																				
医療費徴収率		98.4%	99.5%																																				
項目		令和4年度実績値	令和5年度実績値																																				
査定減比率	医科	0.46%	0.48%																																				
	歯科	0.12%	0.04%																																				
医療費徴収率		97.9%	98.9%																																				
	2			費用の削減	費用の削減		B			B																													
	(1)			適正な後発医薬品の採用促進等により患者の負担軽減と医療センターの費用節減に努める。 ○前年度を超える後発医薬品の使用率となるように努める。	<u>適正な後発医薬品の採用促進への取組み</u> ○使用頻度の高い医薬品から後発医薬品への変更を実施した。 ・後発医薬品数量割合：令和4年度末 35.79% 令和5年度末 61.15% ○医薬品の切替えについて、医療安全管理委員会を通じて周知した。	B																																	
	(2)			薬品、診療材料等の適正単価を設定し、適正な在庫や消費の管理による経費削減や管理業務の負担軽減を図る。 ○ベンチマーク現状分析による導入効果を検証し、ベンチマークシステム導入に向けた準備を行う。 ○診療材料、薬品等の適正単価の設定や、適正な在庫・消費の管理による経費削減、管理業務の負担軽減を図る。	<u>薬品、診療材料等の適正単価への取組み</u> ○ベンチマークシステムの効果を検証し導入した。 <u>適正な在庫や消費の管理への取組み</u> ○S P Dの導入を検討した。	B																																	
	(3)			業務委託の可否及び契約内容や契約方法等の変更を模索し、委託金額の抑制に努める。	<u>委託金額抑制への取組み</u> ○業務委託契約にあたっては、必要性や費用対効果などを十分に精査した。	B																																	
	(4)			無駄な照明の消灯や院内の適切な温度設定等、省エネルギーの取組みを継続して実施する。	<u>省エネルギーの取組み</u> ○空調設備の適切な設定温度管理を行った。 ○照明設備の適切な使用管理を行った。 ○職員のエレベーターの上り下りの使用を階段に改めた。	B																																	
	(5)			契約方法や契約期間の見直しを進め、契約の必要性可否についても継続した検討を行う。	<u>契約方法や契約期間の見直し</u> ○契約方法や契約期間について、契約の都度、検討した。	B																																	
	(6)			稼働していない医療機器等を把握し、機器入替時又はリース契約更新等の際には機器の適正配置の参考とする。 <table><tr><th>項目</th><th>令和3年度実績値</th><th>令和5年度目標値</th></tr><tr><td>職員給与費比率</td><td>60.6%</td><td>61.7%</td></tr><tr><td>材料費比率</td><td>26.2%</td><td>25.2%</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	職員給与費比率	60.6%	61.7%	材料費比率	26.2%	25.2%	<u>医療機器等の適正配置</u> ○医療機器の把握と利用状況等を確認しその上で、機器入替又はリース等の更新を考察した。 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">令和4年度実績値</th><th colspan="2">令和5年度</th></tr><tr><th>実績値</th><th>達成率</th></tr><tr><td>職員給与費比率</td><td>60.6%</td><td>66.7%</td><td>92.4%</td></tr><tr><td>材料費比率</td><td>26.5%</td><td>27.3%</td><td>92.3%</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度		実績値	達成率	職員給与費比率	60.6%	66.7%	92.4%	材料費比率	26.5%	27.3%	92.3%	B			勸奨退職者が予定よりも多く、それを除けば職員給与費比率は実際にはもっと							
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																					
職員給与費比率	60.6%	61.7%																																					
材料費比率	26.2%	25.2%																																					
項目	令和4年度実績値	令和5年度																																					
		実績値	達成率																																				
職員給与費比率	60.6%	66.7%	92.4%																																				
材料費比率	26.5%	27.3%	92.3%																																				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																												
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																									
				<table><tr><td>薬品費比率</td><td>4.7%</td><td>4.8%</td></tr><tr><td>経費比率</td><td>16.3%</td><td>16.6%</td></tr><tr><td>委託料比率</td><td>9.6%</td><td>9.1%</td></tr></table>	薬品費比率	4.7%	4.8%	経費比率	16.3%	16.6%	委託料比率	9.6%	9.1%	<table><tr><td>薬品費比率</td><td>6.5%</td><td>6.7%</td><td>71.8%</td></tr><tr><td>経費比率</td><td>17.9%</td><td>16.3%</td><td>102.1%</td></tr><tr><td>委託料比率</td><td>9.8%</td><td>9.3%</td><td>98.2%</td></tr></table> ※計画当初、診療材料費に計上していた検査試薬を薬品費に科目更正している。	薬品費比率	6.5%	6.7%	71.8%	経費比率	17.9%	16.3%	102.1%	委託料比率	9.8%	9.3%	98.2%				低い。					
薬品費比率	4.7%	4.8%																																	
経費比率	16.3%	16.6%																																	
委託料比率	9.6%	9.1%																																	
薬品費比率	6.5%	6.7%	71.8%																																
経費比率	17.9%	16.3%	102.1%																																
委託料比率	9.8%	9.3%	98.2%																																
	3			経営基盤の確立 不採算医療など政策的に必要な部門の経費については、香取市の財政支援を有効に活用するものの、その他の部門での採算性を向上することで、地方独立行政法人の経営原則である独立採算性の確立を目指す。 定期的に開催する理事会及び運営連絡会議において本年度計画で掲げる目標値の達成状況の管理を行い、常に目標達成を意識した取組みを推進する。 <table><tr><td>項目</td><td>令和3年度実績値</td><td>令和5年度目標値</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>99.3%</td><td>91.8%</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>85.7%</td><td>83.5%</td></tr></table>	項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値	経常収支比率	99.3%	91.8%	医業収支比率	85.7%	83.5%	経営基盤の確立 ○不採算医療など政策的に必要な部門の経費については、香取市の財政支援を有効に活用し、その他の部門では独立採算性を図れるよう努めた。 ○定期的に開催する理事会及び運営連絡会議において本年度計画で掲げる目標値の達成状況の管理を行い、常に目標達成を意識した取組みを行った。 <table><tr><td>項目</td><td>令和4年度実績値</td><td colspan="2">令和5年度</td></tr><tr><td></td><td></td><td>実績値</td><td>達成率</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>92.0%</td><td>86.6%</td><td>94.3%</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>80.4%</td><td>77.7%</td><td>93.0%</td></tr></table>	項目	令和4年度実績値	令和5年度				実績値	達成率	経常収支比率	92.0%	86.6%	94.3%	医業収支比率	80.4%	77.7%	93.0%		C			C
項目	令和3年度実績値	令和5年度目標値																																	
経常収支比率	99.3%	91.8%																																	
医業収支比率	85.7%	83.5%																																	
項目	令和4年度実績値	令和5年度																																	
		実績値	達成率																																
経常収支比率	92.0%	86.6%	94.3%																																
医業収支比率	80.4%	77.7%	93.0%																																
	4			運営費負担金のあり方 不採算医療など政策医療の分野に係る経費については、運営費負担金を有効に活用するものの、その他の分野での採算性を向上することで、地方独立行政法人の経営原則である独立採算性の確立を目指す。 法人の経営努力だけでは維持することが困難な公共性の高い医療に係る経費等に対する運営費負担金については、毎年度総務省から通知される「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方により香取市と協議して算出する。 新たに繰出しの基準に該当する経費が見込まれる際には、あらかじめ香取市と十分な協議を行う。	運営費負担金のあり方 ○不採算医療など政策医療の分野に係る経費については、運営費負担金を有効に活用し、その他の部門では独立採算制を図れるよう努めた。 ○令和6年度の運営費負担金について内容を精査し、香取市と協議した。		B			B																									
第5				その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置	その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置		B			B																									
	1			年度計画における数値目標の設定 本年度計画に数値目標を設定し、それを達成するための取組みを行う。	年度計画における数値目標への取組み ○本年度計画に数値目標を設定するほか、各部門（科、課、室、委員会、ワーキンググループ）において、年度計画を達成するための計画を立て、PDCAにて管理を行うとともに、それらを全部署で共有した。		B			B																									

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己 評価	設立団体評価																																																																																																																																																									
大	中	小	細				1 次 評価	1 次評価 意見	評価委員会 意見	最終 評価																																																																																																																																																						
	2			医療機器の更新・新設に関する事項 地域の医療需要、他機関との機能分担、医療技術の進展などを踏まえ、必要性及び採算性を十分考慮した上で、総合的な投資計画に基づき医療機器の更新・新設を実施する。	医療機器の更新・新設に関する事項 ○今年度購入予定の医療機器については、耐用年数を経過しているもの、バックアップ機のないもの等、必要性、採算性を考慮した上で購入した。 ・主な医療機器等：循環器動画ネットワークシステム一式 個人用透析装置 ○令和6年度の医療機器・備品購入等の査定にあたり、中期計画を踏まえた病院全体としての必要度、優先度を判断した。		B			B																																																																																																																																																						
第6				予算（人件費の見積りを含む。）収支計画及び資金計画	予算（人件費の見積りを含む。）収支計画及び資金計画		C			C																																																																																																																																																						
1				予算 （単位：千円） <table><tr><th>区分</th><th>金額</th></tr><tr><td>収入</td><td></td></tr><tr><td>営業収益</td><td>3,589,549</td></tr><tr><td>医業収益</td><td>3,141,291</td></tr><tr><td>看護師養成事業収益</td><td>21,202</td></tr><tr><td>介護保険事業収益</td><td>26,823</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>325,596</td></tr><tr><td>補助金等収益</td><td>1,100</td></tr><tr><td>その他営業収益</td><td>73,536</td></tr><tr><td>営業外収益</td><td>27,005</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>17,170</td></tr><tr><td>その他営業外収益</td><td>9,835</td></tr><tr><td>資本収入</td><td>237,313</td></tr><tr><td>長期借入金</td><td>45,900</td></tr><tr><td>運営費負担金収入</td><td>191,413</td></tr><tr><td>その他の収入</td><td>36,442</td></tr><tr><td>計</td><td>3,890,309</td></tr><tr><td>支出</td><td></td></tr><tr><td>営業費用</td><td>3,525,567</td></tr><tr><td>医業費用</td><td>3,036,084</td></tr><tr><td>給与費</td><td>1,688,006</td></tr><tr><td>材料費</td><td>810,889</td></tr><tr><td>経費</td><td>532,113</td></tr><tr><td>研究研修費</td><td>5,076</td></tr><tr><td>看護師養成事業費用</td><td>72,061</td></tr></table>	区分	金額	収入		営業収益	3,589,549	医業収益	3,141,291	看護師養成事業収益	21,202	介護保険事業収益	26,823	運営費負担金収益	325,596	補助金等収益	1,100	その他営業収益	73,536	営業外収益	27,005	運営費負担金収益	17,170	その他営業外収益	9,835	資本収入	237,313	長期借入金	45,900	運営費負担金収入	191,413	その他の収入	36,442	計	3,890,309	支出		営業費用	3,525,567	医業費用	3,036,084	給与費	1,688,006	材料費	810,889	経費	532,113	研究研修費	5,076	看護師養成事業費用	72,061	予算 （単位：千円） <table><tr><th>区分</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>増減額 決算額－予算額</th></tr><tr><td>収入</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>営業収益</td><td>3,589,549</td><td>3,431,640</td><td>△157,909</td></tr><tr><td>医業収益</td><td>3,141,291</td><td>3,018,819</td><td>※ △122,472</td></tr><tr><td>看護師養成事業収益</td><td>21,202</td><td>17,229</td><td>△3,973</td></tr><tr><td>介護保険事業収益</td><td>26,823</td><td>30,692</td><td>3,869</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>325,596</td><td>353,412</td><td>※ 27,816</td></tr><tr><td>補助金等収益</td><td>1,100</td><td>11,075</td><td>9,975</td></tr><tr><td>その他営業収益</td><td>73,536</td><td>414</td><td>※ △73,122</td></tr><tr><td>営業外収益</td><td>27,005</td><td>19,868</td><td>△7,137</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>17,170</td><td>7,076</td><td>※ △10,094</td></tr><tr><td>その他営業外収益</td><td>9,835</td><td>12,792</td><td>2,957</td></tr><tr><td>資本収入</td><td>237,313</td><td>242,813</td><td>5,500</td></tr><tr><td>長期借入金</td><td>45,900</td><td>51,400</td><td>5,500</td></tr><tr><td>運営費負担金収入</td><td>191,413</td><td>191,413</td><td>0</td></tr><tr><td>その他の収入</td><td>36,442</td><td>154,404</td><td>117,962</td></tr><tr><td>計</td><td>3,890,309</td><td>3,848,725</td><td>△41,584</td></tr><tr><td>支出</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>営業費用</td><td>3,525,567</td><td>3,491,185</td><td>△34,382</td></tr><tr><td>医業費用</td><td>3,036,084</td><td>2,944,588</td><td>△91,496</td></tr><tr><td>給与費</td><td>1,688,006</td><td>1,789,041</td><td>101,035</td></tr><tr><td>材料費</td><td>810,889</td><td>822,749</td><td>11,860</td></tr><tr><td>経費</td><td>532,113</td><td>328,160</td><td>※ △203,953</td></tr><tr><td>研究研修費</td><td>5,076</td><td>4,637</td><td>△439</td></tr><tr><td>看護師養成事業費用</td><td>72,061</td><td>70,640</td><td>△1,421</td></tr></table>	区分	予算額	決算額	増減額 決算額－予算額	収入				営業収益	3,589,549	3,431,640	△157,909	医業収益	3,141,291	3,018,819	※ △122,472	看護師養成事業収益	21,202	17,229	△3,973	介護保険事業収益	26,823	30,692	3,869	運営費負担金収益	325,596	353,412	※ 27,816	補助金等収益	1,100	11,075	9,975	その他営業収益	73,536	414	※ △73,122	営業外収益	27,005	19,868	△7,137	運営費負担金収益	17,170	7,076	※ △10,094	その他営業外収益	9,835	12,792	2,957	資本収入	237,313	242,813	5,500	長期借入金	45,900	51,400	5,500	運営費負担金収入	191,413	191,413	0	その他の収入	36,442	154,404	117,962	計	3,890,309	3,848,725	△41,584	支出				営業費用	3,525,567	3,491,185	△34,382	医業費用	3,036,084	2,944,588	△91,496	給与費	1,688,006	1,789,041	101,035	材料費	810,889	822,749	11,860	経費	532,113	328,160	※ △203,953	研究研修費	5,076	4,637	△439	看護師養成事業費用	72,061	70,640	△1,421		C			C
区分	金額																																																																																																																																																															
収入																																																																																																																																																																
営業収益	3,589,549																																																																																																																																																															
医業収益	3,141,291																																																																																																																																																															
看護師養成事業収益	21,202																																																																																																																																																															
介護保険事業収益	26,823																																																																																																																																																															
運営費負担金収益	325,596																																																																																																																																																															
補助金等収益	1,100																																																																																																																																																															
その他営業収益	73,536																																																																																																																																																															
営業外収益	27,005																																																																																																																																																															
運営費負担金収益	17,170																																																																																																																																																															
その他営業外収益	9,835																																																																																																																																																															
資本収入	237,313																																																																																																																																																															
長期借入金	45,900																																																																																																																																																															
運営費負担金収入	191,413																																																																																																																																																															
その他の収入	36,442																																																																																																																																																															
計	3,890,309																																																																																																																																																															
支出																																																																																																																																																																
営業費用	3,525,567																																																																																																																																																															
医業費用	3,036,084																																																																																																																																																															
給与費	1,688,006																																																																																																																																																															
材料費	810,889																																																																																																																																																															
経費	532,113																																																																																																																																																															
研究研修費	5,076																																																																																																																																																															
看護師養成事業費用	72,061																																																																																																																																																															
区分	予算額	決算額	増減額 決算額－予算額																																																																																																																																																													
収入																																																																																																																																																																
営業収益	3,589,549	3,431,640	△157,909																																																																																																																																																													
医業収益	3,141,291	3,018,819	※ △122,472																																																																																																																																																													
看護師養成事業収益	21,202	17,229	△3,973																																																																																																																																																													
介護保険事業収益	26,823	30,692	3,869																																																																																																																																																													
運営費負担金収益	325,596	353,412	※ 27,816																																																																																																																																																													
補助金等収益	1,100	11,075	9,975																																																																																																																																																													
その他営業収益	73,536	414	※ △73,122																																																																																																																																																													
営業外収益	27,005	19,868	△7,137																																																																																																																																																													
運営費負担金収益	17,170	7,076	※ △10,094																																																																																																																																																													
その他営業外収益	9,835	12,792	2,957																																																																																																																																																													
資本収入	237,313	242,813	5,500																																																																																																																																																													
長期借入金	45,900	51,400	5,500																																																																																																																																																													
運営費負担金収入	191,413	191,413	0																																																																																																																																																													
その他の収入	36,442	154,404	117,962																																																																																																																																																													
計	3,890,309	3,848,725	△41,584																																																																																																																																																													
支出																																																																																																																																																																
営業費用	3,525,567	3,491,185	△34,382																																																																																																																																																													
医業費用	3,036,084	2,944,588	△91,496																																																																																																																																																													
給与費	1,688,006	1,789,041	101,035																																																																																																																																																													
材料費	810,889	822,749	11,860																																																																																																																																																													
経費	532,113	328,160	※ △203,953																																																																																																																																																													
研究研修費	5,076	4,637	△439																																																																																																																																																													
看護師養成事業費用	72,061	70,640	△1,421																																																																																																																																																													

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																																																																							
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																																																																				
				<table><tr><td rowspan="10"></td><td>介護保険事業費用</td><td>41,958</td></tr><tr><td>一般管理費</td><td>375,465</td></tr><tr><td>営業外費用</td><td>13,809</td></tr><tr><td>資本支出</td><td>443,567</td></tr><tr><td>建設改良費</td><td>47,061</td></tr><tr><td>償還金等</td><td>382,826</td></tr><tr><td>その他の資本支出</td><td>13,680</td></tr><tr><td>その他の支出</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>3,982,944</td></tr></table> (注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。 (注) 期間中の診療報酬改定、介護報酬改定、給与改定及び物価の変動は考慮していない。		介護保険事業費用	41,958	一般管理費	375,465	営業外費用	13,809	資本支出	443,567	建設改良費	47,061	償還金等	382,826	その他の資本支出	13,680	その他の支出	0	計	3,982,944	<table><tr><td rowspan="10"></td><td>介護保険事業費用</td><td>41,958</td><td>44,359</td><td>2,401</td></tr><tr><td>一般管理費</td><td>375,465</td><td>431,598</td><td>※ 56,133</td></tr><tr><td>営業外費用</td><td>13,809</td><td>146,053</td><td>※ 132,244</td></tr><tr><td>資本支出</td><td>443,567</td><td>444,119</td><td>552</td></tr><tr><td>建設改良費</td><td>47,061</td><td>52,413</td><td>5,352</td></tr><tr><td>償還金等</td><td>382,826</td><td>382,826</td><td>0</td></tr><tr><td>その他の資本支出</td><td>13,680</td><td>8,880</td><td>△4,800</td></tr><tr><td>その他の支出</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>3,982,944</td><td>4,081,356</td><td>98,412</td></tr></table> ○増減額に※印のあるのは、年度計画の予算に対し、決算において科目更正を行っている。 主な科目更生 ・収入の営業収益のその他営業収益を医業収益に計上 ・収入の営業外収益の運営費負担金収益を営業収益の運営費負担金収益に計上 ・支出の営業費用の医業費用の経費を一般管理費へ計上 ・支出の営業費用の一般管理費経費を営業外費用へ計上 ○収入の営業収益の補助金等収益は新型コロナウイルス関連補助金による増額である。 ○収入のその他の収入は退職給付に係る運営費交付金による増額である。		介護保険事業費用	41,958	44,359	2,401	一般管理費	375,465	431,598	※ 56,133	営業外費用	13,809	146,053	※ 132,244	資本支出	443,567	444,119	552	建設改良費	47,061	52,413	5,352	償還金等	382,826	382,826	0	その他の資本支出	13,680	8,880	△4,800	その他の支出	0	0	0	計	3,982,944	4,081,356	98,412																																	
	介護保険事業費用	41,958																																																																																												
	一般管理費	375,465																																																																																												
	営業外費用	13,809																																																																																												
	資本支出	443,567																																																																																												
	建設改良費	47,061																																																																																												
	償還金等	382,826																																																																																												
	その他の資本支出	13,680																																																																																												
	その他の支出	0																																																																																												
	計	3,982,944																																																																																												
		介護保険事業費用	41,958	44,359	2,401																																																																																									
一般管理費		375,465	431,598	※ 56,133																																																																																										
営業外費用		13,809	146,053	※ 132,244																																																																																										
資本支出		443,567	444,119	552																																																																																										
建設改良費		47,061	52,413	5,352																																																																																										
償還金等		382,826	382,826	0																																																																																										
その他の資本支出		13,680	8,880	△4,800																																																																																										
その他の支出		0	0	0																																																																																										
計		3,982,944	4,081,356	98,412																																																																																										
		2			収支計画 (単位：千円) <table><tr><th>区分</th><th>金額</th></tr><tr><td>収益の部</td><td>3,828,728</td></tr><tr><td>営業収益</td><td>3,801,723</td></tr><tr><td>医業収益</td><td>3,141,291</td></tr><tr><td>看護師養成事業収益</td><td>21,202</td></tr><tr><td>介護保険事業収益</td><td>26,823</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>325,596</td></tr><tr><td>資産見返運営費負担金戻入</td><td>212,175</td></tr><tr><td>補助金等収益</td><td>1,100</td></tr><tr><td>その他営業収益</td><td>73,536</td></tr><tr><td>営業外収益</td><td>27,005</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>17,170</td></tr><tr><td>その他営業外収益</td><td>9,835</td></tr><tr><td>臨時利益</td><td>0</td></tr></table>	区分	金額	収益の部	3,828,728	営業収益	3,801,723	医業収益	3,141,291	看護師養成事業収益	21,202	介護保険事業収益	26,823	運営費負担金収益	325,596	資産見返運営費負担金戻入	212,175	補助金等収益	1,100	その他営業収益	73,536	営業外収益	27,005	運営費負担金収益	17,170	その他営業外収益	9,835	臨時利益	0	収支計画 (単位：千円) <table><tr><th>区分</th><th>計画額</th><th>実績額</th><th>増減額 実績額－計画額</th></tr><tr><td>収益の部</td><td>3,828,728</td><td>3,666,768</td><td>△ 161,960</td></tr><tr><td>営業収益</td><td>3,801,723</td><td>3,644,754</td><td>△156,969</td></tr><tr><td>医業収益</td><td>3,141,291</td><td>3,018,819</td><td>※ △ 122,472</td></tr><tr><td>看護師養成事業収益</td><td>21,202</td><td>20,694</td><td>△ 508</td></tr><tr><td>介護保険事業収益</td><td>26,823</td><td>30,692</td><td>3,869</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>325,596</td><td>353,412</td><td>※ 27,816</td></tr><tr><td>資産見返運営費負担金戻入</td><td>212,175</td><td>209,649</td><td>△ 2,526</td></tr><tr><td>補助金等収益</td><td>1,100</td><td>11,075</td><td>9,975</td></tr><tr><td>その他営業収益</td><td>73,536</td><td>414</td><td>※ △ 73,122</td></tr><tr><td>営業外収益</td><td>27,005</td><td>20,274</td><td>△ 6,731</td></tr><tr><td>運営費負担金収益</td><td>17,170</td><td>7,076</td><td>※ △ 10,094</td></tr><tr><td>その他営業外収益</td><td>9,835</td><td>13,198</td><td>3,363</td></tr><tr><td>臨時利益</td><td>0</td><td>1,740</td><td>1,740</td></tr></table>	区分	計画額	実績額	増減額 実績額－計画額	収益の部	3,828,728	3,666,768	△ 161,960	営業収益	3,801,723	3,644,754	△156,969	医業収益	3,141,291	3,018,819	※ △ 122,472	看護師養成事業収益	21,202	20,694	△ 508	介護保険事業収益	26,823	30,692	3,869	運営費負担金収益	325,596	353,412	※ 27,816	資産見返運営費負担金戻入	212,175	209,649	△ 2,526	補助金等収益	1,100	11,075	9,975	その他営業収益	73,536	414	※ △ 73,122	営業外収益	27,005	20,274	△ 6,731	運営費負担金収益	17,170	7,076	※ △ 10,094	その他営業外収益	9,835	13,198	3,363	臨時利益	0	1,740	1,740		C		
区分	金額																																																																																													
収益の部	3,828,728																																																																																													
営業収益	3,801,723																																																																																													
医業収益	3,141,291																																																																																													
看護師養成事業収益	21,202																																																																																													
介護保険事業収益	26,823																																																																																													
運営費負担金収益	325,596																																																																																													
資産見返運営費負担金戻入	212,175																																																																																													
補助金等収益	1,100																																																																																													
その他営業収益	73,536																																																																																													
営業外収益	27,005																																																																																													
運営費負担金収益	17,170																																																																																													
その他営業外収益	9,835																																																																																													
臨時利益	0																																																																																													
区分	計画額	実績額	増減額 実績額－計画額																																																																																											
収益の部	3,828,728	3,666,768	△ 161,960																																																																																											
営業収益	3,801,723	3,644,754	△156,969																																																																																											
医業収益	3,141,291	3,018,819	※ △ 122,472																																																																																											
看護師養成事業収益	21,202	20,694	△ 508																																																																																											
介護保険事業収益	26,823	30,692	3,869																																																																																											
運営費負担金収益	325,596	353,412	※ 27,816																																																																																											
資産見返運営費負担金戻入	212,175	209,649	△ 2,526																																																																																											
補助金等収益	1,100	11,075	9,975																																																																																											
その他営業収益	73,536	414	※ △ 73,122																																																																																											
営業外収益	27,005	20,274	△ 6,731																																																																																											
運営費負担金収益	17,170	7,076	※ △ 10,094																																																																																											
その他営業外収益	9,835	13,198	3,363																																																																																											
臨時利益	0	1,740	1,740																																																																																											

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																																																																						
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																																																																			
				<table><tr><td>費用の部</td><td>4,170,788</td></tr><tr><td> 営業費用</td><td>4,153,863</td></tr><tr><td> 医業費用</td><td>3,589,191</td></tr><tr><td> 給与費</td><td>1,722,849</td></tr><tr><td> 材料費</td><td>810,889</td></tr><tr><td> 経費</td><td>532,113</td></tr><tr><td> 減価償却費</td><td>516,037</td></tr><tr><td> その他</td><td>7,304</td></tr><tr><td> 看護師養成事業費用</td><td>75,760</td></tr><tr><td> 介護保険事業費用</td><td>47,472</td></tr><tr><td> 一般管理費</td><td>441,441</td></tr><tr><td> 営業外費用</td><td>16,924</td></tr><tr><td> 臨時損失</td><td>0</td></tr><tr><td>純利益</td><td>△342,060</td></tr></table> (注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。	費用の部	4,170,788	営業費用	4,153,863	医業費用	3,589,191	給与費	1,722,849	材料費	810,889	経費	532,113	減価償却費	516,037	その他	7,304	看護師養成事業費用	75,760	介護保険事業費用	47,472	一般管理費	441,441	営業外費用	16,924	臨時損失	0	純利益	△342,060	<table><tr><td>費用の部</td><td>4,170,788</td><td>4,233,138</td><td>62,350</td></tr><tr><td> 営業費用</td><td>4,153,863</td><td>4,028,163</td><td>△125,700</td></tr><tr><td> 医業費用</td><td>3,589,191</td><td>3,384,420</td><td>△204,771</td></tr><tr><td> 給与費</td><td>1,722,849</td><td>1,739,845</td><td>16,996</td></tr><tr><td> 材料費</td><td>810,889</td><td>822,749</td><td>11,860</td></tr><tr><td> 経費</td><td>532,113</td><td>333,329</td><td>※△198,784</td></tr><tr><td> 減価償却費</td><td>516,037</td><td>483,860</td><td>△32,177</td></tr><tr><td> その他</td><td>7,304</td><td>4,637</td><td>△2,667</td></tr><tr><td> 看護師養成事業費用</td><td>75,760</td><td>92,984</td><td>17,224</td></tr><tr><td> 介護保険事業費用</td><td>47,472</td><td>50,739</td><td>3,267</td></tr><tr><td> 一般管理費</td><td>441,441</td><td>500,020</td><td>※58,579</td></tr><tr><td> 営業外費用</td><td>16,924</td><td>204,974</td><td>※188,050</td></tr><tr><td> 臨時損失</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>純利益</td><td>△342,060</td><td>△566,370</td><td>△224,310</td></tr></table> ○増減額に※印のあるのは、年度計画の計画に対し、実績において科目更正を行っている。 主な科目更生 ・収益の部の営業収益のその他営業収益を医業収益に計上 ・収益の部の営業外収益の運営費負担金収益を営業収益の運営費負担金収益に計上 ・費用の部の営業費用の医業費用の経費を一般管理費へ計上 ・費用の部の営業費用の一般管理費経費を営業外費用へ計上	費用の部	4,170,788	4,233,138	62,350	営業費用	4,153,863	4,028,163	△125,700	医業費用	3,589,191	3,384,420	△204,771	給与費	1,722,849	1,739,845	16,996	材料費	810,889	822,749	11,860	経費	532,113	333,329	※△198,784	減価償却費	516,037	483,860	△32,177	その他	7,304	4,637	△2,667	看護師養成事業費用	75,760	92,984	17,224	介護保険事業費用	47,472	50,739	3,267	一般管理費	441,441	500,020	※58,579	営業外費用	16,924	204,974	※188,050	臨時損失	0	0	0	純利益	△342,060	△566,370	△224,310				
費用の部	4,170,788																																																																																												
営業費用	4,153,863																																																																																												
医業費用	3,589,191																																																																																												
給与費	1,722,849																																																																																												
材料費	810,889																																																																																												
経費	532,113																																																																																												
減価償却費	516,037																																																																																												
その他	7,304																																																																																												
看護師養成事業費用	75,760																																																																																												
介護保険事業費用	47,472																																																																																												
一般管理費	441,441																																																																																												
営業外費用	16,924																																																																																												
臨時損失	0																																																																																												
純利益	△342,060																																																																																												
費用の部	4,170,788	4,233,138	62,350																																																																																										
営業費用	4,153,863	4,028,163	△125,700																																																																																										
医業費用	3,589,191	3,384,420	△204,771																																																																																										
給与費	1,722,849	1,739,845	16,996																																																																																										
材料費	810,889	822,749	11,860																																																																																										
経費	532,113	333,329	※△198,784																																																																																										
減価償却費	516,037	483,860	△32,177																																																																																										
その他	7,304	4,637	△2,667																																																																																										
看護師養成事業費用	75,760	92,984	17,224																																																																																										
介護保険事業費用	47,472	50,739	3,267																																																																																										
一般管理費	441,441	500,020	※58,579																																																																																										
営業外費用	16,924	204,974	※188,050																																																																																										
臨時損失	0	0	0																																																																																										
純利益	△342,060	△566,370	△224,310																																																																																										
	3			資金計画 (単位：千円) <table><tr><th>区分</th><th>金額</th></tr><tr><td>資金収入</td><td>3,890,308</td></tr><tr><td> 業務活動による収入</td><td>3,652,995</td></tr><tr><td> 診療業務による収入</td><td>3,141,291</td></tr><tr><td> 看護師養成事業業務による収入</td><td>21,202</td></tr><tr><td> 介護保険事業業務による収入</td><td>26,823</td></tr><tr><td> 運営費負担金による収入</td><td>342,766</td></tr><tr><td> 補助金等収入</td><td>1,100</td></tr><tr><td> その他の業務活動による収入</td><td>119,813</td></tr><tr><td> 投資活動による収入</td><td>191,413</td></tr><tr><td> 運営費負担金による収入</td><td>191,413</td></tr><tr><td> 財務活動による収入</td><td>45,900</td></tr><tr><td> 長期借入による収入</td><td>45,900</td></tr></table>	区分	金額	資金収入	3,890,308	業務活動による収入	3,652,995	診療業務による収入	3,141,291	看護師養成事業業務による収入	21,202	介護保険事業業務による収入	26,823	運営費負担金による収入	342,766	補助金等収入	1,100	その他の業務活動による収入	119,813	投資活動による収入	191,413	運営費負担金による収入	191,413	財務活動による収入	45,900	長期借入による収入	45,900	資金計画 (単位：千円) <table><tr><th>区分</th><th>計画額</th><th>実績額</th><th>増減額 実績額－計画額</th></tr><tr><td>資金収入</td><td>3,890,308</td><td>3,888,258</td><td>△2,050</td></tr><tr><td> 業務活動による収入</td><td>3,652,995</td><td>3,645,025</td><td>△7,970</td></tr><tr><td> 診療業務による収入</td><td>3,141,291</td><td>3,112,595</td><td>△28,696</td></tr><tr><td> 看護師養成事業業務による収入</td><td>21,202</td><td>17,228</td><td>△3,974</td></tr><tr><td> 介護保険事業業務による収入</td><td>26,823</td><td>29,868</td><td>3,045</td></tr><tr><td> 運営費負担金による収入</td><td>342,766</td><td>414,559</td><td>71,793</td></tr><tr><td> 補助金等収入</td><td>1,100</td><td>50,688</td><td>49,588</td></tr><tr><td> その他の業務活動による収入</td><td>119,813</td><td>20,086</td><td>△99,727</td></tr><tr><td> 投資活動による収入</td><td>191,413</td><td>191,833</td><td>420</td></tr><tr><td> 運営費負担金による収入</td><td>191,413</td><td>191,833</td><td>420</td></tr><tr><td> 財務活動による収入</td><td>45,900</td><td>51,400</td><td>5,500</td></tr><tr><td> 長期借入による収入</td><td>45,900</td><td>51,400</td><td>5,500</td></tr></table>	区分	計画額	実績額	増減額 実績額－計画額	資金収入	3,890,308	3,888,258	△2,050	業務活動による収入	3,652,995	3,645,025	△7,970	診療業務による収入	3,141,291	3,112,595	△28,696	看護師養成事業業務による収入	21,202	17,228	△3,974	介護保険事業業務による収入	26,823	29,868	3,045	運営費負担金による収入	342,766	414,559	71,793	補助金等収入	1,100	50,688	49,588	その他の業務活動による収入	119,813	20,086	△99,727	投資活動による収入	191,413	191,833	420	運営費負担金による収入	191,413	191,833	420	財務活動による収入	45,900	51,400	5,500	長期借入による収入	45,900	51,400	5,500		C		C						
区分	金額																																																																																												
資金収入	3,890,308																																																																																												
業務活動による収入	3,652,995																																																																																												
診療業務による収入	3,141,291																																																																																												
看護師養成事業業務による収入	21,202																																																																																												
介護保険事業業務による収入	26,823																																																																																												
運営費負担金による収入	342,766																																																																																												
補助金等収入	1,100																																																																																												
その他の業務活動による収入	119,813																																																																																												
投資活動による収入	191,413																																																																																												
運営費負担金による収入	191,413																																																																																												
財務活動による収入	45,900																																																																																												
長期借入による収入	45,900																																																																																												
区分	計画額	実績額	増減額 実績額－計画額																																																																																										
資金収入	3,890,308	3,888,258	△2,050																																																																																										
業務活動による収入	3,652,995	3,645,025	△7,970																																																																																										
診療業務による収入	3,141,291	3,112,595	△28,696																																																																																										
看護師養成事業業務による収入	21,202	17,228	△3,974																																																																																										
介護保険事業業務による収入	26,823	29,868	3,045																																																																																										
運営費負担金による収入	342,766	414,559	71,793																																																																																										
補助金等収入	1,100	50,688	49,588																																																																																										
その他の業務活動による収入	119,813	20,086	△99,727																																																																																										
投資活動による収入	191,413	191,833	420																																																																																										
運営費負担金による収入	191,413	191,833	420																																																																																										
財務活動による収入	45,900	51,400	5,500																																																																																										
長期借入による収入	45,900	51,400	5,500																																																																																										

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価	設立団体評価																																																																																						
大	中	小	細				1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価																																																																																			
				<table><tr><td>香取市からの繰越金</td><td>0</td></tr><tr><td>資金支出</td><td>3,982,944</td></tr><tr><td>業務活動による支出</td><td>3,539,377</td></tr><tr><td>給与費支出</td><td>2,002,100</td></tr><tr><td>材料費支出</td><td>810,889</td></tr><tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>726,388</td></tr><tr><td>投資活動による支出</td><td>59,657</td></tr><tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>45,977</td></tr><tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>13,680</td></tr><tr><td>財務活動による支出</td><td>383,910</td></tr><tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>0</td></tr><tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>382,826</td></tr><tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>1,084</td></tr><tr><td>翌事業年度への繰越金</td><td>△92,636</td></tr></table> (注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。	香取市からの繰越金	0	資金支出	3,982,944	業務活動による支出	3,539,377	給与費支出	2,002,100	材料費支出	810,889	その他の業務活動による支出	726,388	投資活動による支出	59,657	有形固定資産の取得による支出	45,977	その他の投資活動による支出	13,680	財務活動による支出	383,910	長期借入金の返済による支出	0	移行前地方債償還債務の償還による支出	382,826	その他の財務活動による支出	1,084	翌事業年度への繰越金	△92,636	<table><tr><td>香取市からの繰越金</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>資金支出</td><td>3,982,944</td><td>3,957,691</td><td>△25,253</td></tr><tr><td>業務活動による支出</td><td>3,539,377</td><td>3,512,501</td><td>△26,876</td></tr><tr><td>給与費支出</td><td>2,002,100</td><td>2,003,381</td><td>1,281</td></tr><tr><td>材料費支出</td><td>810,889</td><td>829,915</td><td>19,026</td></tr><tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>726,388</td><td>679,205</td><td>△47,183</td></tr><tr><td>投資活動による支出</td><td>59,657</td><td>62,363</td><td>2,706</td></tr><tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>45,977</td><td>53,483</td><td>7,506</td></tr><tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>13,680</td><td>8,880</td><td>△4,800</td></tr><tr><td>財務活動による支出</td><td>383,910</td><td>382,826</td><td>△1,084</td></tr><tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>382,826</td><td>382,826</td><td>0</td></tr><tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>1,084</td><td>0</td><td>△1,084</td></tr><tr><td>翌事業年度への繰越金</td><td>△92,636</td><td>△69,433</td><td>23,203</td></tr></table> (注) 各表の計上額は四捨五入しており合計額が一致しない場合がある。	香取市からの繰越金	0	0	0	資金支出	3,982,944	3,957,691	△25,253	業務活動による支出	3,539,377	3,512,501	△26,876	給与費支出	2,002,100	2,003,381	1,281	材料費支出	810,889	829,915	19,026	その他の業務活動による支出	726,388	679,205	△47,183	投資活動による支出	59,657	62,363	2,706	有形固定資産の取得による支出	45,977	53,483	7,506	その他の投資活動による支出	13,680	8,880	△4,800	財務活動による支出	383,910	382,826	△1,084	長期借入金の返済による支出	0	0	0	移行前地方債償還債務の償還による支出	382,826	382,826	0	その他の財務活動による支出	1,084	0	△1,084	翌事業年度への繰越金	△92,636	△69,433	23,203				
香取市からの繰越金	0																																																																																												
資金支出	3,982,944																																																																																												
業務活動による支出	3,539,377																																																																																												
給与費支出	2,002,100																																																																																												
材料費支出	810,889																																																																																												
その他の業務活動による支出	726,388																																																																																												
投資活動による支出	59,657																																																																																												
有形固定資産の取得による支出	45,977																																																																																												
その他の投資活動による支出	13,680																																																																																												
財務活動による支出	383,910																																																																																												
長期借入金の返済による支出	0																																																																																												
移行前地方債償還債務の償還による支出	382,826																																																																																												
その他の財務活動による支出	1,084																																																																																												
翌事業年度への繰越金	△92,636																																																																																												
香取市からの繰越金	0	0	0																																																																																										
資金支出	3,982,944	3,957,691	△25,253																																																																																										
業務活動による支出	3,539,377	3,512,501	△26,876																																																																																										
給与費支出	2,002,100	2,003,381	1,281																																																																																										
材料費支出	810,889	829,915	19,026																																																																																										
その他の業務活動による支出	726,388	679,205	△47,183																																																																																										
投資活動による支出	59,657	62,363	2,706																																																																																										
有形固定資産の取得による支出	45,977	53,483	7,506																																																																																										
その他の投資活動による支出	13,680	8,880	△4,800																																																																																										
財務活動による支出	383,910	382,826	△1,084																																																																																										
長期借入金の返済による支出	0	0	0																																																																																										
移行前地方債償還債務の償還による支出	382,826	382,826	0																																																																																										
その他の財務活動による支出	1,084	0	△1,084																																																																																										
翌事業年度への繰越金	△92,636	△69,433	23,203																																																																																										